

2. 若年層向アンケート調査

(1) 調査概要

岩内町内の20歳以上40歳以下の男女を対象に、結婚、子育て、ワーク・ライフ・バランスに関する意識調査を実施し、結婚や出産等に関する希望や、子どもを生ま育てやすい環境について意識や意向等を把握するために実施した。

(2) 調査項目

	調査項目
回答者属性	性別
	年齢
	職業
	現在の婚姻状況
結婚等への考えについて	問1 結婚への意向
	問2 交際状況
	問3 婚活状況
	問4 結婚への考え方
	問5 子どもを持つことへの考え方
	問6 夫婦の役割への考え方
	問7 女性就業への考え方
子ども・育児について	問8 子どもの有無及び人数
	問9 理想の子どもの人数
	問10 男性の家事・育児実施へのイメージ
	問11 男性の仕事以外の生活を重視した働き方への受入
	問12 女性の結婚・妊娠・出産による退職状況
	問13 子育てと仕事の両立
	問14 結婚・子育てに必要な宅地
	問15 生活で重要な点
ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)について	問16 ワーク・ライフ・バランスの認知度
	問17 ワーク・ライフ・バランスの実現状況
	問18 ワーク・ライフ・バランスが実現できない理由
行政による支援方策について	問19 行政による結婚支援方策の必要性
	問20 行政による結婚支援方策内容
	問21 行政の支援方策促進により子どもを持つことへの気持ちの変化
	問22 子どもを持ちたい気持ちになるための行政の支援方策の内容
さいごに・ご意見等	問23 意見等

(3) 調査対象

岩内町内の20歳以上40歳以下の男女。

調査対象者の抽出方法は、住民基本台帳から層化2段無作為抽出とした。

(4) 調査時期

平成27年11月

(5) 調査方法

アンケート調査票を郵送し、郵送（返信用封筒同封（切手不要））にて回収した。

(6) 回収状況

発送数：2,000件

回収数：465件

回収率：23.3%

(7) 調査結果

※集計・分析上の注意事項

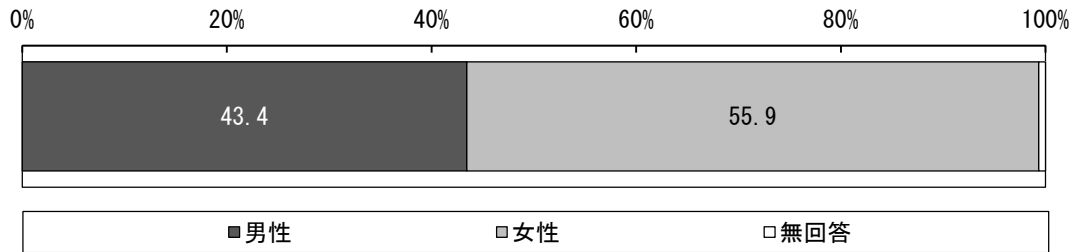
- ・図表中の上段は回答者件数、下段は構成比（%）を表している。
- ・図表中の「SA」は単数回答、「MA」複数回答を表している。
- ・図表中の構成比（%）については、小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100.0%にならない場合がある。

1) 回答者属性

性別

性別は、「男性」が43.4%、「女性」が55.9%となっている。

図表 2-1 性別 (SA)



		合計	男性	女性	無回答
全体		465 100.0	202 43.4	260 55.9	3 0.6
年代	20～24歳	66 100.0	27 40.9	39 59.1	0 0.0
	25～29歳	87 100.0	36 41.4	51 58.6	0 0.0
	30～34歳	118 100.0	48 40.7	67 56.8	3 2.5
	35～40歳	185 100.0	85 45.9	100 54.1	0 0.0
	無回答	9 100.0	6 66.7	3 33.3	0 0.0
現在の婚姻状況	独身 (結婚歴なし)	170 100.0	82 48.2	85 50.0	3 1.8
	独身 (結婚歴あり)	25 100.0	7 28.0	18 72.0	0 0.0
	既婚	259 100.0	107 41.3	152 58.7	0 0.0
	無回答	11 100.0	6 54.5	5 45.5	0 0.0

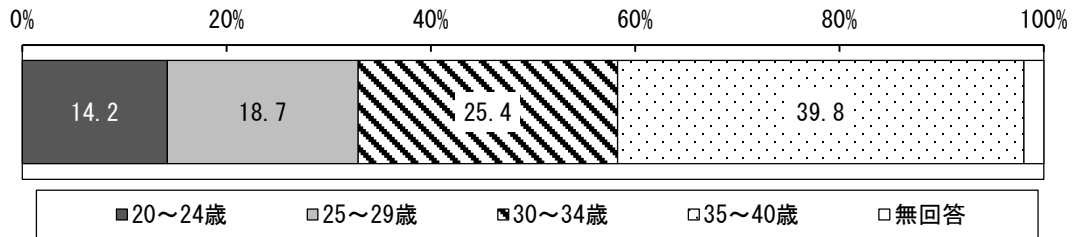
年齢

年齢は、「35～40歳」が最も多く39.8%、次いで「30～34歳」が25.4%、「25～29歳」が18.7%となっている。

性別でみると、いずれにおいても「35～40歳」が最も多い。

現在の婚姻状況別でみると、独身（結婚歴なし）は「20～24歳」が最も多く、独身（結婚歴あり）は「30～34歳」、既婚は「35～40歳」が最も多い。

図表 2-2 年齢 (SA)



		合計	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～40歳	無回答
全体		465	66	87	118	185	9
		100.0	14.2	18.7	25.4	39.8	1.9
性別	男性	202	27	36	48	85	6
		100.0	13.4	17.8	23.8	42.1	3.0
	女性	260	39	51	67	100	3
		100.0	15.0	19.6	25.8	38.5	1.2
	無回答	3	0	0	3	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
現在の婚姻状況	独身 (結婚歴なし)	170	55	44	35	36	0
		100.0	32.4	25.9	20.6	21.2	0.0
	独身 (結婚歴あり)	25	2	4	10	7	2
		100.0	8.0	16.0	40.0	28.0	8.0
	既婚	259	7	38	71	136	7
		100.0	2.7	14.7	27.4	52.5	2.7
	無回答	11	2	1	2	6	0
		100.0	18.2	9.1	18.2	54.5	0.0

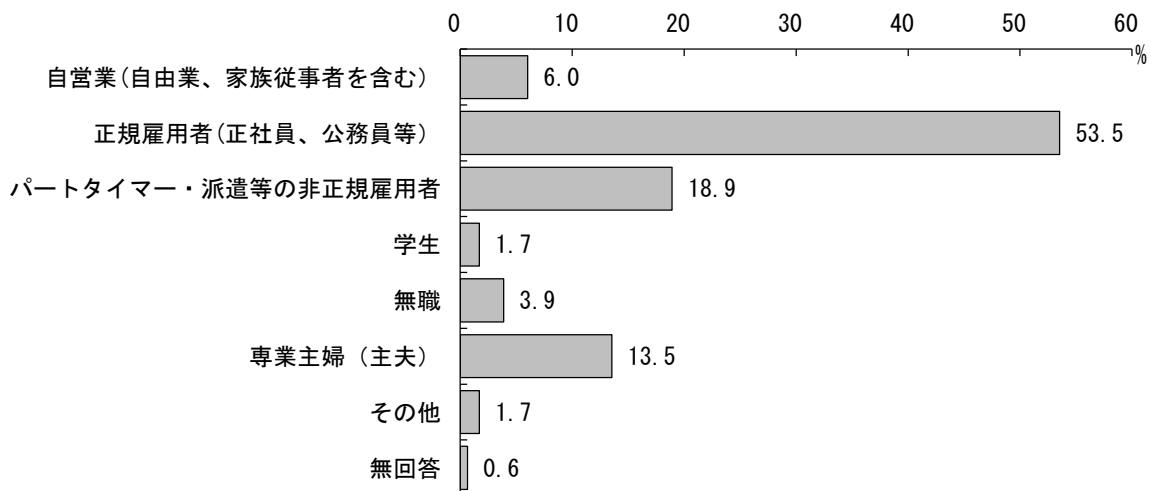
職業

職業は、「正規雇用者（正社員、公務員等）」が最も多く53.5%、次いで「パートタイマー・派遣等の非正規雇用者」が18.9%、「専業主婦（主夫）」が13.5%となっている。

その他としては、理事長等があげられている。

性別、年齢別、現在の婚姻状況別でみると、いずれにおいても「正規雇用者（正社員、公務員等）」が最も多い。

図表 2-3 職業 (SA)



	合計	自営業 (自由業、家族従事者を含む)	正規雇用者 (正社員、公務員等)	パートタイマー・派遣等の非正規雇用者	学生	無職	専業主婦 (主夫)	その他	無回答	
全体	465 100.0	28 6.0	249 53.5	88 18.9	8 1.7	18 3.9	63 13.5	8 1.7	3 0.6	
性別	男性	202 100.0	21 10.4	149 73.8	18 8.9	1 0.5	8 4.0	1 0.5	4 2.0	0 0.0
	女性	260 100.0	7 2.7	98 37.7	69 26.5	7 2.7	10 3.8	62 23.8	4 1.5	3 1.2
	無回答	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	20～24歳	66 100.0	1 1.5	36 54.5	13 19.7	7 10.6	3 4.5	4 6.1	2 3.0	0 0.0
	25～29歳	87 100.0	3 3.4	55 63.2	12 13.8	1 1.1	2 2.3	11 12.6	2 2.3	1 1.1
	30～34歳	118 100.0	10 8.5	53 44.9	24 20.3	0 0.0	7 5.9	22 18.6	1 0.8	1 0.8
	35～40歳	185 100.0	13 7.0	101 54.6	37 20.0	0 0.0	5 2.7	26 14.1	2 1.1	1 0.5
	無回答	9 100.0	1 11.1	4 44.4	2 22.2	0 0.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 0.0
現在の婚姻状況	独身 (結婚歴なし)	170 100.0	8 4.7	105 61.8	32 18.8	8 4.7	14 8.2	0 0.0	3 1.8	0 0.0
	独身 (結婚歴あり)	25 100.0	0 0.0	9 36.0	7 28.0	0 0.0	4 16.0	1 4.0	4 16.0	0 0.0
	既婚	259 100.0	17 6.6	132 51.0	45 17.4	0 0.0	0 0.0	61 23.6	1 0.4	3 1.2
	無回答	11 100.0	3 27.3	3 27.3	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0

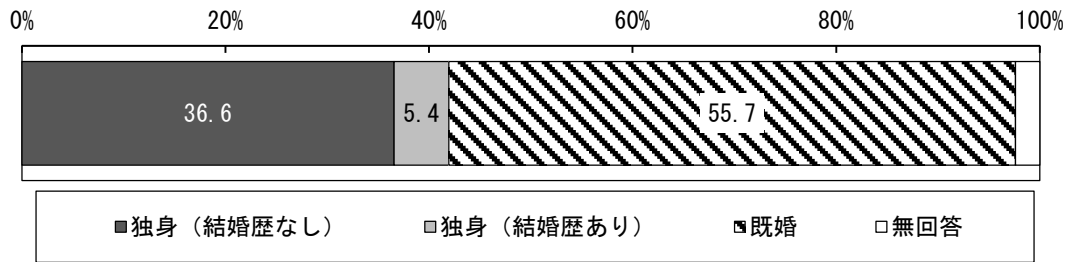
現在の婚姻状況

現在の婚姻状況は、「既婚」が最も多く55.7%、次いで「独身（結婚歴なし）」が36.6%、「独身（結婚歴あり）」が5.4%となっている。

性別でみると、いずれにおいても「既婚」が最も多い。

年齢別でみると、20代は「独身（結婚歴なし）」が最も多く、30代以上は「既婚」が最も多い。

図表 2-4 現在の婚姻状況 (SA)



		合計	独身(結 婚歴な し)	独身(結 婚歴あ り)	既婚	無回答
全体		465 100.0	170 36.6	25 5.4	259 55.7	11 2.4
性別	男性	202 100.0	82 40.6	7 3.5	107 53.0	6 3.0
	女性	260 100.0	85 32.7	18 6.9	152 58.5	5 1.9
	無回答	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	20～24歳	66 100.0	55 83.3	2 3.0	7 10.6	2 3.0
	25～29歳	87 100.0	44 50.6	4 4.6	38 43.7	1 1.1
	30～34歳	118 100.0	35 29.7	10 8.5	71 60.2	2 1.7
	35～40歳	185 100.0	36 19.5	7 3.8	136 73.5	6 3.2
	無回答	9 100.0	0 0.0	2 22.2	7 77.8	0 0.0

2) 結婚等への考えについて

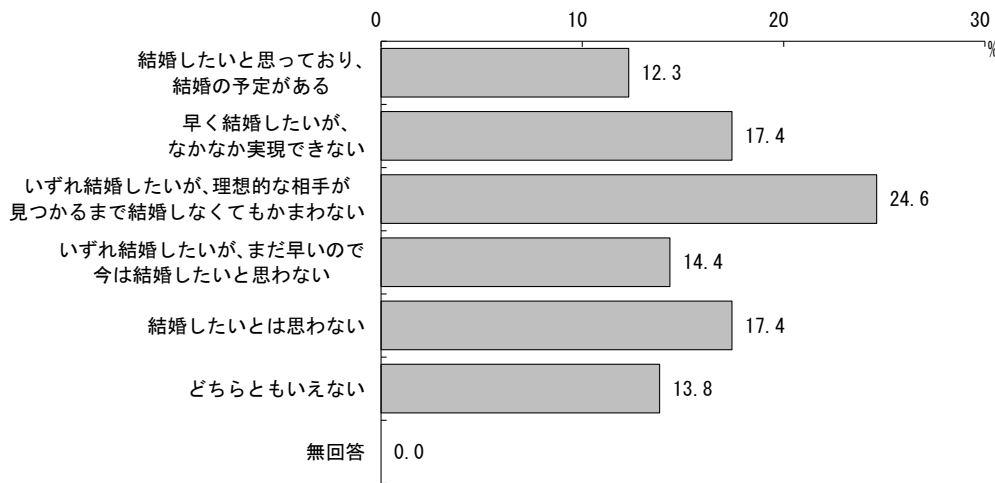
問1 <独身の方のみお答えください。>あなたは、結婚したいと思いますか。(〇は1つ)

結婚への意向は、「いずれ結婚したいが、理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない」が最も多く24.6%、次いで「早く結婚したいが、なかなか実現できない」及び「結婚したいと思わない」がいずれも17.4%となっている。

性別でみると、いずれにおいても「いずれ結婚したいが、理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない」が最も多い。

年齢別でみると、20～24歳は「いずれ結婚したいが、まだ早いので今は結婚したいと思わない」が最も多く、25～29歳は、「結婚したいとは思わない」が最も多い。30歳以上は「いずれ結婚したいが、理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない」が最も多い。

図表 2-5 結婚への意向 (SA)



	合計	結婚したいと思っており、結婚の予定がある	早く結婚したいが、なかなか実現できない	いずれ結婚したいが、理想的な相手が見つかるまで結婚しなくてもかまわない	いずれ結婚したいが、まだ早いので今は結婚したいと思わない	結婚したいとは思わない	どちらともいえない	無回答	非該当	
全体	195 100.0	24 12.3	34 17.4	48 24.6	28 14.4	34 17.4	27 13.8	0 0.0	270	
性別	男性	89 100.0	12 13.5	14 15.7	24 27.0	12 13.5	15 16.9	12 13.5	0 0.0	113
	女性	103 100.0	12 11.7	19 18.4	24 23.3	16 15.5	18 17.5	14 13.6	0 0.0	157
	無回答	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0
年代	20～24歳	57 100.0	9 15.8	13 22.8	11 19.3	17 29.8	5 8.8	2 3.5	0 0.0	9
	25～29歳	48 100.0	7 14.6	9 18.8	8 16.7	8 16.7	10 20.8	6 12.5	0 0.0	39
	30～34歳	45 100.0	5 11.1	6 13.3	14 31.1	1 2.2	10 22.2	9 20.0	0 0.0	73
	35～40歳	43 100.0	3 7.0	6 14.0	15 34.9	1 2.3	8 18.6	10 23.3	0 0.0	142
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	7
	現在の婚姻状況	独身(結婚歴なし)	170 100.0	21 12.4	33 19.4	43 25.3	24 14.1	28 16.5	21 12.4	0 0.0
独身(結婚歴あり)	25 100.0	3 12.0	1 4.0	5 20.0	4 16.0	5 24.0	6 24.0	0 0.0	0	
既婚	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	259	
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11	

<結婚への意向（問1）×交際状況（問2）>

結婚への意向（問1）別で交際状況（問2）をみると、「結婚したいと思っており、結婚の予定がある」回答者は、「結婚を前提として交際している人がある」が最も多く87.5%だが、「早く結婚したいが、なかなか実現できない」との結婚へ前向きな意向をもっている回答者においては、「交際している人はいない」が最も多く47.1%となっている。

図表 2-6 結婚への意向（問1）×交際状況（問2）

	合計	問2 交際状況						非該当	
		結婚を前提として交際している人がある	交際している人が、結婚するかはわからない	交際している人はいないが、結婚はしないと思う	交際している人はいない	その他	無回答		
全体	195 100.0	29 14.9	35 17.9	8 4.1	112 57.4	3 1.5	8 4.1	270	
問1 結婚への意向	結婚したいと思っており、結婚の予定がある	24 100.0	21 87.5	1 4.2	0 0.0	1 4.2	0 0.0	1 4.2	0
	早く結婚したいが、なかなか実現できない	34 100.0	3 8.8	12 35.3	0 0.0	16 47.1	1 2.9	2 5.9	0
	いずれ結婚したいが、理想的な相手が見つかるまで結婚しなくてもかまわない	48 100.0	0 0.0	5 10.4	4 8.3	37 77.1	0 0.0	2 4.2	0
	いずれ結婚したいが、まだ早いので今は結婚したいと思わない	28 100.0	4 14.3	11 39.3	0 0.0	11 39.3	0 0.0	2 7.1	0
	結婚したいとは思わない	34 100.0	0 0.0	2 5.9	3 8.8	28 82.4	1 2.9	0 0.0	0
	どちらともいえない	27 100.0	1 3.7	4 14.8	1 3.7	19 70.4	1 3.7	1 3.7	0

<結婚への意向（問1）×婚活状況（問3）>

結婚への意向（問1）別で婚活状況（問3）をみると、「早く結婚したいが、なかなか実現できない」との結婚へ前向きな意向をもっている回答者において、「（婚活は）していない」が最も多く67.6%、次いで「これからしてみたい」が17.6%となっている。

図表 2-7 結婚への意向（問1）×婚活状況（問3）

	合計	問3 婚活状況				その他	無回答	非該当	
		現在している	以前はしていたが、今はしていない	していない	これからしてみたい				
全体	195 100.0	14 7.2	9 4.6	150 76.9	17 8.7	2 1.0	3 1.5	270	
問1 結婚への意向	結婚したいと思っており、結婚の予定がある	24 100.0	9 37.5	0 0.0	13 54.2	0 0.0	0 0.0	2 8.3	0
	早く結婚したいが、なかなか実現できない	34 100.0	1 2.9	3 8.8	23 67.6	6 17.6	0 0.0	1 2.9	0
	いずれ結婚したいが、理想的な相手が見つかるまで結婚しなくてもかまわない	48 100.0	3 6.3	4 8.3	32 66.7	7 14.6	2 4.2	0 0.0	0
	いずれ結婚したいが、まだ早いので今は結婚したいと思わない	28 100.0	1 3.6	1 3.6	24 85.7	2 7.1	0 0.0	0 0.0	0
	結婚したいとは思わない	34 100.0	0 0.0	1 2.9	33 97.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	どちらともいえない	27 100.0	0 0.0	0 0.0	25 92.6	2 7.4	0 0.0	0 0.0	0

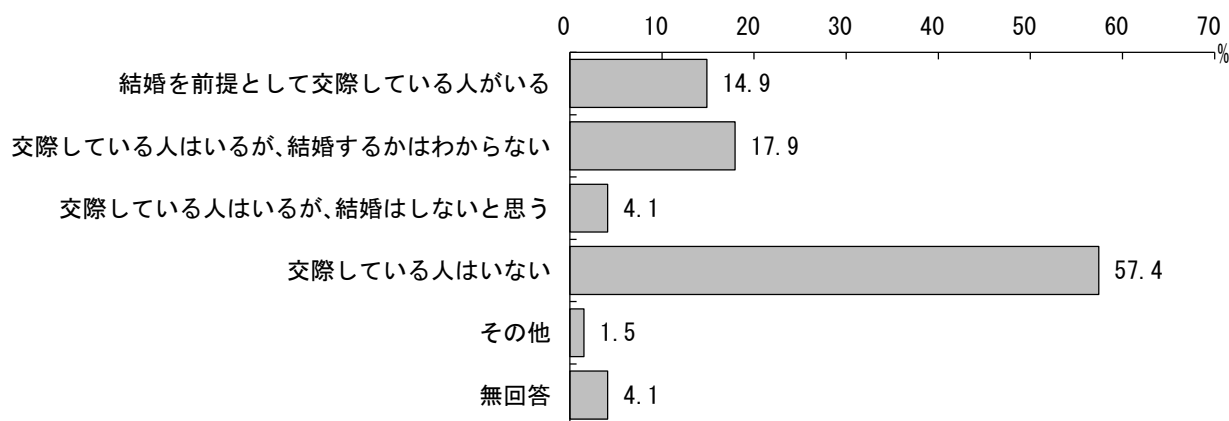
問2 <独身の方のみおうかがいします>現在、交際している人はいますか。(○は1つ)

交際状況は、「交際している人はいない」が最も多く57.4%、次いで「交際している人はいるが、結婚するかはわからない」が17.9%、「結婚を前提として交際している人がいる」が14.9%となっている。

その他としては、「交際している人はいるが、いつか結婚すると思う。」等があげられている。

性別、年齢別、独身者の結婚歴の有無別でみると、いずれにおいても「交際している人はいない」が最も多くあげられている。

図表 2-8 交際状況 (SA)



		合計	結婚を前提として交際している人がいる	交際している人はいるが、結婚するかはわからない	交際している人はいるが、結婚はしないと思う	交際している人はいない	その他	無回答	非該当
全体		195 100.0	29 14.9	35 17.9	8 4.1	112 57.4	3 1.5	8 4.1	270
性別	男性	89 100.0	11 12.4	13 14.6	3 3.4	60 67.4	1 1.1	1 1.1	113
	女性	103 100.0	18 17.5	21 20.4	5 4.9	50 48.5	2 1.9	7 6.8	157
	無回答	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0
年代	20～24歳	57 100.0	14 24.6	14 24.6	1 1.8	27 47.4	0 0.0	1 1.8	9
	25～29歳	48 100.0	8 16.7	10 20.8	2 4.2	23 47.9	1 2.1	4 8.3	39
	30～34歳	45 100.0	4 8.9	6 13.3	3 6.7	29 64.4	1 2.2	2 4.4	73
	35～40歳	43 100.0	3 7.0	4 9.3	2 4.7	32 74.4	1 2.3	1 2.3	142
	無回答	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	7
現在の婚姻状況	独身(結婚歴なし)	170 100.0	26 15.3	30 17.6	6 3.5	102 60.0	2 1.2	4 2.4	0
	独身(結婚歴あり)	25 100.0	3 12.0	5 20.0	2 8.0	10 40.0	1 4.0	4 16.0	0
	既婚	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	259
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11

<交際状況（問2）×結婚への意向（問1）>

交際状況（問2）別で結婚への意向（問1）をみると、「交際している人はいない」との回答者において、「いずれ結婚したいが、理想的な相手が見つかるまで結婚しなくてもかまわない」が最も多く33.0%、次いで「結婚したいとは思わない」が25.0%となっている。

図表 2-9 交際状況（問2）×結婚への意向（問1）

	合計	問1 結婚への意向							
		結婚したいと思っており、結婚の予定がある	早く結婚したいが、なかなか実現できない	いずれ結婚したいが、理想的な相手が見つかるまで結婚しなくてもかまわない	いずれ結婚したいが、まだ早いので今は結婚したいと思わない	結婚したとは思わない	どちらともいえない	無回答	非該当
全体	195 100.0	24 12.3	34 17.4	48 24.6	28 14.4	34 17.4	27 13.8	0 0.0	270
問2 交際状況	結婚を前提として交際している人がいる	29 100.0	21 72.4	3 10.3	0 0.0	4 13.8	0 0.0	1 3.4	0 0.0
	交際している人はいるが、結婚するかはわからない	35 100.0	1 2.9	12 34.3	5 14.3	11 31.4	2 5.7	4 11.4	0 0.0
	交際している人はいるが、結婚はしないと思う	8 100.0	0 0.0	0 0.0	4 50.0	0 0.0	3 37.5	1 12.5	0 0.0
	交際している人はいない	112 100.0	1 0.9	16 14.3	37 33.0	11 9.8	28 25.0	19 17.0	0 0.0
	その他	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0
	無回答	8 100.0	1 12.5	2 25.0	2 25.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0

<交際状況（問2）×婚活状況（問3）>

交際状況（問2）別で婚活状況（問3）をみると、「交際している人はいない」との回答者において、「(婚活) していない」が最も多く76.8%だが、次いで「(婚活を) これからしてみたい」が13.4%となっている。

図表 2-10 交際状況（問2）×婚活状況（問3）

	合計	問3 婚活状況						無回答	非該当
		現在している	以前はしていたが、今はしていない	していない	これからしてみたい	その他			
全体	195 100.0	14 7.2	9 4.6	150 76.9	17 8.7	2 1.0	3 1.5	270	
問2 交際状況	結婚を前提として交際している人がいる	29 100.0	8 27.6	0 0.0	18 62.1	1 3.4	0 0.0	2 6.9	0
	交際している人はいるが、結婚するかはわからない	35 100.0	1 2.9	3 8.6	30 85.7	1 2.9	0 0.0	0 0.0	0
	交際している人はいるが、結婚はしないと思う	8 100.0	1 12.5	1 12.5	6 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	交際している人はいない	112 100.0	4 3.6	5 4.5	86 76.8	15 13.4	2 1.8	0 0.0	0
	その他	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	無回答	8 100.0	0 0.0	0 0.0	7 87.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0

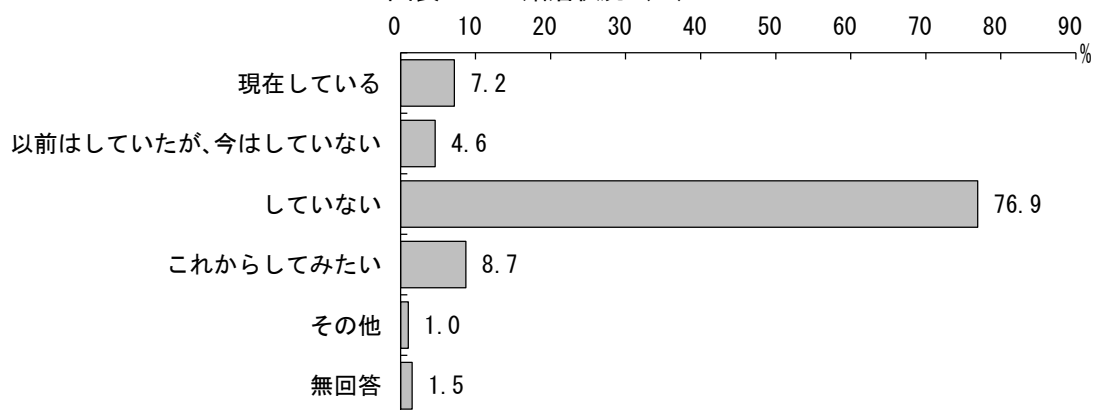
問3 <独身の方のみおうかがいします>現在、婚活（結婚するための活動）をしていますか。（〇は1つ）

婚活状況は、「していない」が最も多く76.9%、次いで「これからしてみたい」が8.7%、「現在している」が7.2%となっている。

その他としては、「若干の興味はある」があげられている。

性別、年齢別、独身者の結婚歴の有無別でみると、いずれにおいても「していない」が最も多くあげられている。

図表 2-11 婚活状況 (SA)



		合計	現在している	以前はしていたが、今はしていない	していない	これからしてみたい	その他	無回答	非該当
全体		195 100.0	14 7.2	9 4.6	150 76.9	17 8.7	2 1.0	3 1.5	270
性別	男性	89 100.0	11 12.4	2 2.2	64 71.9	9 10.1	2 2.2	1 1.1	113
	女性	103 100.0	3 2.9	6 5.8	84 81.6	8 7.8	0 0.0	2 1.9	157
	無回答	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
年代	20～24歳	57 100.0	5 8.8	0 0.0	45 78.9	5 8.8	0 0.0	2 3.5	9
	25～29歳	48 100.0	3 6.3	4 8.3	38 79.2	2 4.2	0 0.0	1 2.1	39
	30～34歳	45 100.0	5 11.1	2 4.4	31 68.9	6 13.3	1 2.2	0 0.0	73
	35～40歳	43 100.0	1 2.3	2 4.7	35 81.4	4 9.3	1 2.3	0 0.0	142
	無回答	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7
現在の婚姻状況	独身(結婚歴なし)	170 100.0	13 7.6	8 4.7	128 75.3	16 9.4	2 1.2	3 1.8	0
	独身(結婚歴あり)	25 100.0	1 4.0	1 4.0	22 88.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0
	既婚	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	259
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11

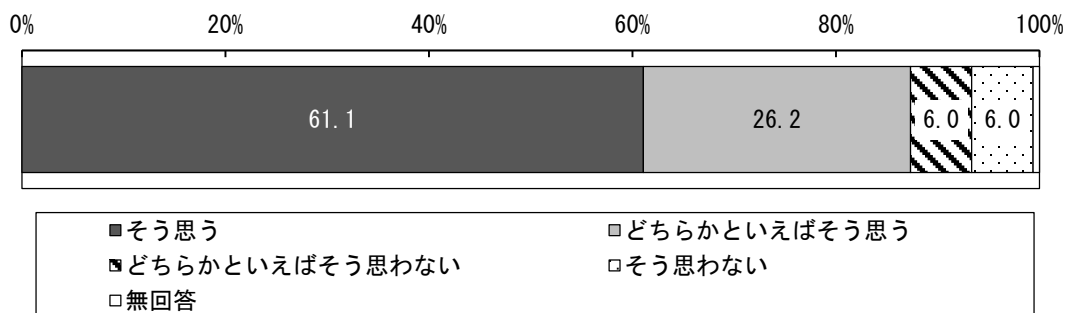
問4 「結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい」という考え方をどのように思いますか。(○は1つ)

結婚への考え方は、「そう思う」が最も多く61.1%、次いで「どちらかといえばそう思う」が26.2%となっている。

そう思う（そう思う+どちらかといえばそう思う）との回答割合は、87.3%で約9割が結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい」と思っている。

性別、年齢別、独身者の結婚歴の有無別でみると、いずれにおいても「そう思う」が最も多い。

図表 2-12 結婚への考え方 (SA)



		合計	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	無回答
全体		465 100.0	284 61.1	122 26.2	28 6.0	28 6.0	3 0.6
性別	男性	202 100.0	104 51.5	61 30.2	13 6.4	22 10.9	2 1.0
	女性	260 100.0	178 68.5	60 23.1	15 5.8	6 2.3	1 0.4
	無回答	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	20～24歳	66 100.0	40 60.6	18 27.3	3 4.5	5 7.6	0 0.0
	25～29歳	87 100.0	56 64.4	21 24.1	7 8.0	3 3.4	0 0.0
	30～34歳	118 100.0	75 63.6	26 22.0	7 5.9	9 7.6	1 0.8
	35～40歳	185 100.0	107 57.8	55 29.7	10 5.4	11 5.9	2 1.1
	無回答	9 100.0	6 66.7	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0
現在の 婚姻状 況	独身 (結婚歴なし)	170 100.0	100 58.8	50 29.4	10 5.9	10 5.9	0 0.0
	独身 (結婚歴あり)	25 100.0	18 72.0	6 24.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0
	既婚	259 100.0	161 62.2	65 25.1	17 6.6	14 5.4	2 0.8
	無回答	11 100.0	5 45.5	1 9.1	1 9.1	3 27.3	1 9.1

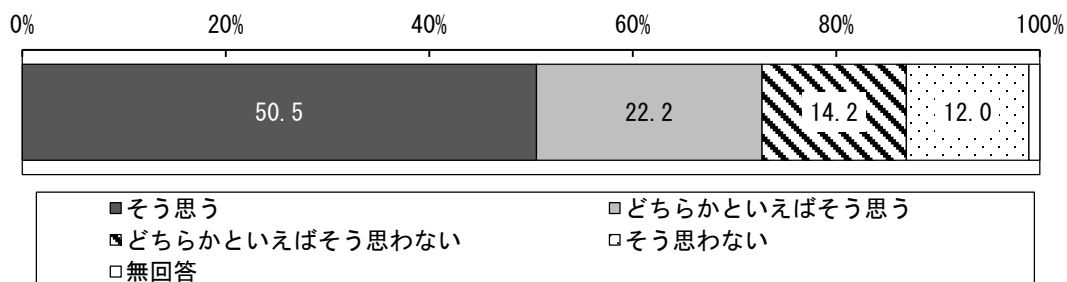
問5 「結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない」という考え方をどのように思いますか。(〇は1つ)

子どもを持つことへ考え方は、「そう思う」が最も多く50.5%、次いで「どちらかといえばそう思う」が22.2%、「どちらかといえばそう思わない」が14.2%となっている。

そう思う（そう思う+どちらかといえばそう思う）との回答割合は、72.7%で約7割が「結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない」と思っている。

性別、年齢別、現在の婚姻状況別でみてみてもいずれにおいても、「そう思う」が最も多い。

図表 2-13 子どもを持つことへ考え方 (SA)



		合計	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	無回答
全体		465 100.0	235 50.5	103 22.2	66 14.2	56 12.0	5 1.1
性別	男性	202 100.0	83 41.1	42 20.8	35 17.3	39 19.3	3 1.5
	女性	260 100.0	150 57.7	60 23.1	31 11.9	17 6.5	2 0.8
	無回答	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	20～24歳	66 100.0	30 45.5	17 25.8	7 10.6	12 18.2	0 0.0
	25～29歳	87 100.0	43 49.4	17 19.5	13 14.9	13 14.9	1 1.1
	30～34歳	118 100.0	69 58.5	24 20.3	11 9.3	12 10.2	2 1.7
	35～40歳	185 100.0	90 48.6	41 22.2	34 18.4	18 9.7	2 1.1
	無回答	9 100.0	3 33.3	4 44.4	1 11.1	1 11.1	0 0.0
現在の婚姻状況	独身 (結婚歴なし)	170 100.0	73 42.9	41 24.1	31 18.2	24 14.1	1 0.6
	独身 (結婚歴あり)	25 100.0	14 56.0	3 12.0	2 8.0	6 24.0	0 0.0
	既婚	259 100.0	146 56.4	58 22.4	30 11.6	22 8.5	3 1.2
	無回答	11 100.0	2 18.2	1 9.1	3 27.3	4 36.4	1 9.1

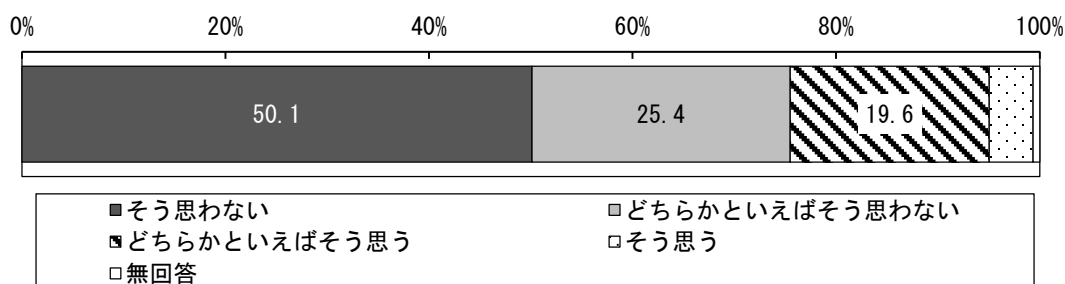
問6 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方をどのように思いますか。(〇は1つ)

夫婦の役割への考え方は、「そう思わない」が最も多く50.1%、次いで「どちらかといえばそう思わない」が25.4%、「どちらかといえばそう思う」が19.6%となっている。

そう思わない(そう思わない+どちらかといえばそう思わない)との回答割合は、75.5%で7割以上が「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」とは思っていない。

性別、年齢別、現在の婚姻状況別でみると、いずれにおいても「そう思わない」が最も多い。

図表 2-14 夫婦の役割への考え方 (SA)



		合計	そう思わ ない	どちらか といえ ばそう 思わ ない	どちらか といえ ば そう 思 う	そう思 う	無回答
全体		465 100.0	233 50.1	118 25.4	91 19.6	20 4.3	3 0.6
性別	男性	202 100.0	94 46.5	52 25.7	44 21.8	10 5.0	2 1.0
	女性	260 100.0	136 52.3	66 25.4	47 18.1	10 3.8	1 0.4
	無回答	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	20～24歳	66 100.0	35 53.0	17 25.8	12 18.2	2 3.0	0 0.0
	25～29歳	87 100.0	53 60.9	22 25.3	9 10.3	3 3.4	0 0.0
	30～34歳	118 100.0	57 48.3	31 26.3	24 20.3	5 4.2	1 0.8
	35～40歳	185 100.0	82 44.3	46 24.9	45 24.3	10 5.4	2 1.1
	無回答	9 100.0	6 66.7	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0
現在の婚姻状況	独身 (結婚歴なし)	170 100.0	85 50.0	51 30.0	29 17.1	5 2.9	0 0.0
	独身 (結婚歴あり)	25 100.0	15 60.0	1 4.0	5 20.0	4 16.0	0 0.0
	既婚	259 100.0	125 48.3	66 25.5	54 20.8	11 4.2	3 1.2
	無回答	11 100.0	8 72.7	0 0.0	3 27.3	0 0.0	0 0.0

問7 女性が仕事をもつことについて、どのように思いますか。(〇は1つ)

女性就業への考え方は、「子どもができたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい」が最も多く37.4%、次いで「子どもができて、ずっと仕事を続けるほうがよい」が33.5%となっている。

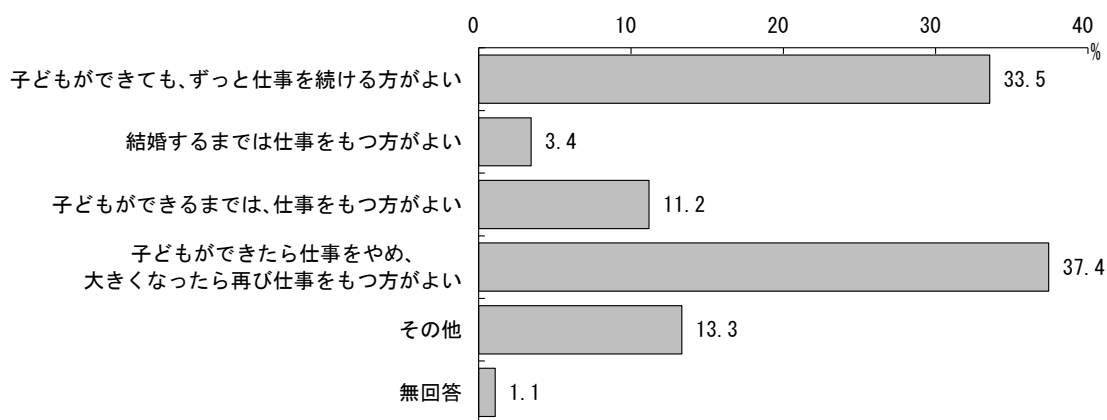
その他としては、「本人の自由で良いと思う。」「どちらでもいいと思う。」等があげられている。

性別でみると、いずれにおいても「子どもができたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい」が最も多い。

年齢別でみると、20～24歳、35～40歳は、「子どもができたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい」が最も多く、25～34歳は「子どもができて、ずっと仕事を続けるほうがよい」が最も多い。

現在の婚姻状況別でみると、独身（結婚歴なし）及び既婚は「子どもができたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい」が最も多く、独身（結婚歴あり）は「子どもができて、ずっと仕事を続けるほうがよい」が最も多い。

図表 2-15 女性就業への考え方 (SA)



		合計	子どもができて、ずっと仕事を続けるほうがよい	結婚するまでは仕事をもつ方がよい	子どもができるまでは、仕事をもつ方がよい	子どもができたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい	その他	無回答
全体		465	156	16	52	174	62	5
		100.0	33.5	3.4	11.2	37.4	13.3	1.1
性別	男性	202	65	6	31	75	22	3
		100.0	32.2	3.0	15.3	37.1	10.9	1.5
	女性	260	89	10	20	99	40	2
	100.0	34.2	3.8	7.7	38.1	15.4	0.8	
	無回答	3	2	0	1	0	0	0
	100.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	
年代	20～24歳	66	17	5	8	31	5	0
		100.0	25.8	7.6	12.1	47.0	7.6	0.0
	25～29歳	87	27	1	15	26	17	1
		100.0	31.0	1.1	17.2	29.9	19.5	1.1
	30～34歳	118	45	5	13	40	13	2
		100.0	38.1	4.2	11.0	33.9	11.0	1.7
35～40歳	185	65	5	15	75	23	2	
	100.0	35.1	2.7	8.1	40.5	12.4	1.1	
	無回答	9	2	0	1	2	4	0
	100.0	22.2	0.0	11.1	22.2	44.4	0.0	
現在の婚姻状況	独身(結婚歴なし)	170	57	9	26	65	13	0
		100.0	33.5	5.3	15.3	38.2	7.6	0.0
	独身(結婚歴あり)	25	9	2	2	5	7	0
		100.0	36.0	8.0	8.0	20.0	28.0	0.0
	既婚	259	88	5	24	96	42	4
	100.0	34.0	1.9	9.3	37.1	16.2	1.5	
	無回答	11	2	0	0	8	0	1
	100.0	18.2	0.0	0.0	72.7	0.0	9.1	

3) 子ども・育児について

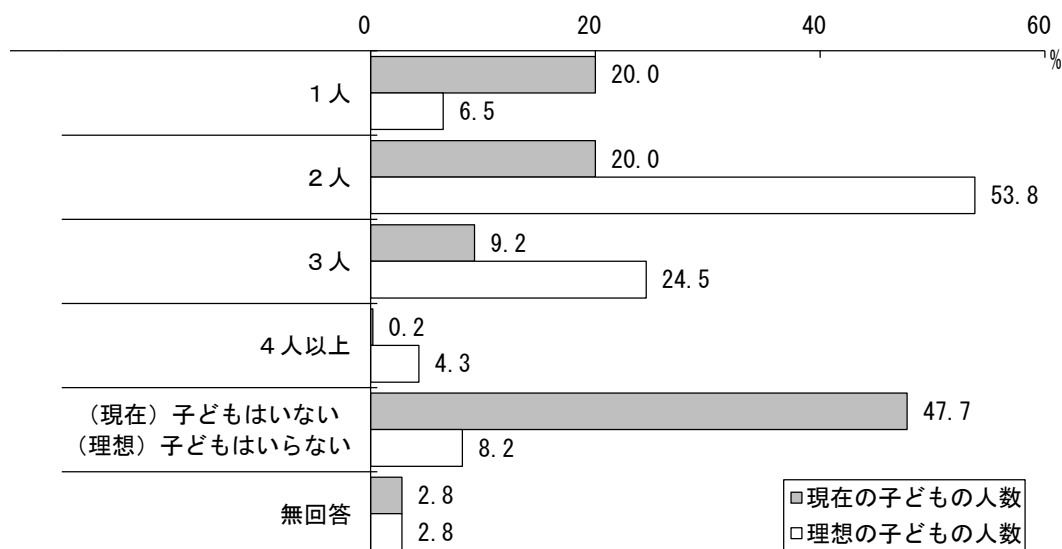
問8 あなたには何人のお子さまがいらっしゃいますか。(〇は1つ)

問9 あなたが、できれば持たい「理想」のお子さまの数は何人ですか。(〇は1つ)

現在の子どもの有無及び人数は、「子どもはいない」が最も多く47.7%、次いで「1人」、「2人」がいずれも20.0%となっている。

理想の子どもの人数は、「2人」が最も多く53.8%、次いで「3人」が24.5%、「子どもはிரらない」が8.2%となっている。

図表 2-16 子どもの有無及び人数、理想の子どもの人数 (SA)



	問8 現在の子どもの有無及び人数							問9 理想の子どもの人数							
	合計	1人	2人	3人	4人以上	子どもは いない	無回答	合計	1人	2人	3人	4人以上	子どもは ிரらない	無回答	
全体	465	93	93	43	1	222	13	465	30	250	114	20	38	13	
	100.0	20.0	20.0	9.2	0.2	47.7	2.8	100.0	6.5	53.8	24.5	4.3	8.2	2.8	
性別	男性	202	33	34	18	1	110	6	202	14	118	46	5	15	4
		100.0	16.3	16.8	8.9	0.5	54.5	3.0	100.0	6.9	58.4	22.8	2.5	7.4	2.0
	女性	260	60	59	25	0	110	6	260	16	131	68	15	22	8
	100.0	23.1	22.7	9.6	0.0	42.3	2.3	100.0	6.2	50.4	26.2	5.8	8.5	3.1	
無回答	3	0	0	0	0	2	1	3	0	1	0	0	1	1	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	100.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	
年代	20~24歳	66	4	4	0	0	53	5	66	2	40	12	1	6	5
		100.0	6.1	6.1	0.0	0.0	80.3	7.6	100.0	3.0	60.6	18.2	1.5	9.1	7.6
	25~29歳	87	12	9	6	0	56	4	87	3	48	18	5	10	3
		100.0	13.8	10.3	6.9	0.0	64.4	4.6	100.0	3.4	55.2	20.7	5.7	11.5	3.4
	30~34歳	118	30	26	13	0	46	3	118	7	59	36	4	10	2
	100.0	25.4	22.0	11.0	0.0	39.0	2.5	100.0	5.9	50.0	30.5	3.4	8.5	1.7	
35~40歳	185	45	51	24	0	64	1	185	17	101	45	8	11	3	
	100.0	24.3	27.6	13.0	0.0	34.6	0.5	100.0	9.2	54.6	24.3	4.3	5.9	1.6	
無回答	9	2	3	0	1	3	0	9	1	2	3	2	1	0	
	100.0	22.2	33.3	0.0	11.1	33.3	0.0	100.0	11.1	22.2	33.3	22.2	11.1	0.0	
現在の 婚姻 状況	独身 (結婚歴なし)	170	1	0	0	0	156	13	170	12	92	28	0	29	9
		100.0	0.6	0.0	0.0	0.0	91.8	7.6	100.0	7.1	54.1	16.5	0.0	17.1	5.3
	独身 (結婚歴あり)	25	12	7	0	0	6	0	25	1	12	4	5	2	1
		100.0	48.0	28.0	0.0	0.0	24.0	0.0	100.0	4.0	48.0	16.0	20.0	8.0	4.0
	既婚	259	77	84	42	1	55	0	259	16	137	81	15	7	3
	100.0	29.7	32.4	16.2	0.4	21.2	0.0	100.0	6.2	52.9	31.3	5.8	2.7	1.2	
無回答	11	3	2	1	0	5	0	11	1	9	1	0	0	0	
	100.0	27.3	18.2	9.1	0.0	45.5	0.0	100.0	9.1	81.8	9.1	0.0	0.0	0.0	

<子どもの有無及び人数別での理想の子どもの人数>

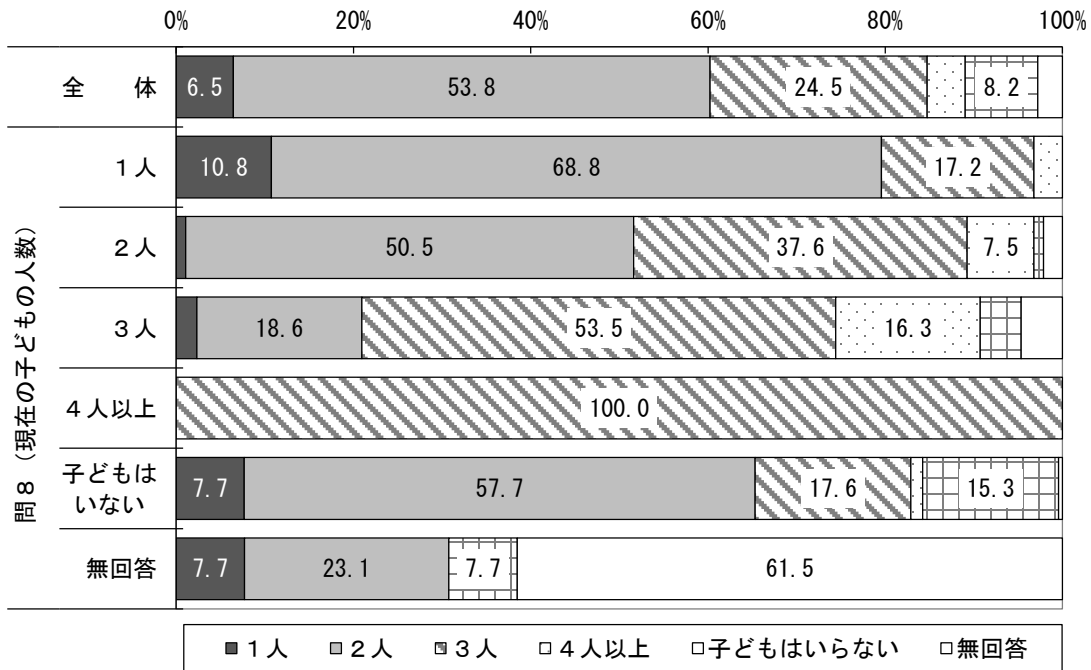
現在の子どもの有無及び人数別で理想の子どもの人数をみると、現在「1人」子どもがいる人のうち68.8%が理想としては「2人」の子どもが欲しいと思っている。また、17.2%は「3人」の子どもが欲しいと思っている。

現在「2人」子どもがいる人のうち37.6%が理想としては「3人」の子どもが欲しいと思っている。

現在「3人」子どもがいる人のうち53.5%が、理想も「3人」と回答している。

現在「子どもはいない」人のうち57.7%が、理想としては「2人」の子どもが欲しいと思っている。

図表 2-17 子どもの有無及び人数、理想の子どもの人数 (SA)



		合計	問9 理想の子どもの人数					子どもはいらない	無回答
			1人	2人	3人	4人以上			
全体		465 100.0	30 6.5	250 53.8	114 24.5	20 4.3	38 8.2	13 2.8	
有問 無8 及 び現 在 人 数 の 子 ど も の	1人	93 100.0	10 10.8	64 68.8	16 17.2	3 3.2	0 0.0	0 0.0	
	2人	93 100.0	1 1.1	47 50.5	35 37.6	7 7.5	1 1.1	2 2.2	
	3人	43 100.0	1 2.3	8 18.6	23 53.5	7 16.3	2 4.7	2 4.7	
	4人以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	子どもはいない	222 100.0	17 7.7	128 57.7	39 17.6	3 1.4	34 15.3	1 0.5	
	無回答	13 100.0	1 7.7	3 23.1	0 0.0	0 0.0	1 7.7	8 61.5	

問10 男性が家事・育児を行うことについて、最も当てはまるイメージはどれですか。(〇は1つ)

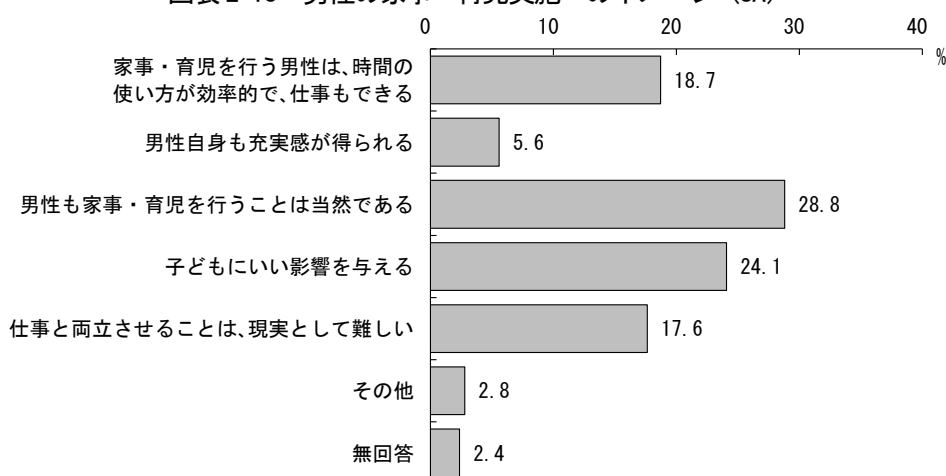
男性の家事・育児実施へのイメージは、「男性も家事・育児を行うことは当然である」が最も多く28.8%、次いで「子どもにいい影響を与える」が24.1%、「家事・育児を行う男性は、時間の使い方が効率的で、仕事もできる」が18.7%となっている。

その他としては、「男・女だから家事・育児するのでなく、親として、家族として考える。」「男女関係なく、気付いたらやるべき。」「その家庭によって違うだろうし、本人の性格にも向き不向きがあると思う。」等があげられている。

性別では、男性は「男性も家事・育児を行うことは当然である」が最も多く、女性は「子どもにいい影響を与える」が最も多くあげられている。

年齢別でみると、20代及び35～40歳は「男性も家事・育児を行うことは当然である」が最も多く、30～34歳では「子どもにいい影響を与える」が最も多くあげられている。

図表 2-18 男性の家事・育児実施へのイメージ (SA)



	合計	家事・育児を行う男性は、時間の使い方が効率的で、仕事もできる	男性自身も充実感が得られる	男性も家事・育児を行うことは当然である	子どもにいい影響を与える	仕事と両立させることは、現実として難しい	その他	無回答	
全体	465 100.0	87 18.7	26 5.6	134 28.8	112 24.1	82 17.6	13 2.8	11 2.4	
性別	男性	202 100.0	36 17.8	9 4.5	66 32.7	37 18.3	42 20.8	7 3.5	5 2.5
	女性	260 100.0	51 19.6	17 6.5	67 25.8	75 28.8	39 15.0	6 2.3	5 1.9
	無回答	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3
年代	20～24歳	66 100.0	11 16.7	2 3.0	21 31.8	17 25.8	11 16.7	0 0.0	4 6.1
	25～29歳	87 100.0	18 20.7	8 9.2	25 28.7	20 23.0	12 13.8	1 1.1	3 3.4
	30～34歳	118 100.0	22 18.6	7 5.9	30 25.4	36 30.5	16 13.6	5 4.2	2 1.7
	35～40歳	185 100.0	35 18.9	7 3.8	57 30.8	38 20.5	41 22.2	5 2.7	2 1.1
	無回答	9 100.0	1 11.1	2 22.2	1 11.1	1 11.1	2 22.2	2 22.2	0 0.0
現在の婚姻状況	独身(結婚歴なし)	170 100.0	37 21.8	10 5.9	45 26.5	38 22.4	28 16.5	3 1.8	9 5.3
	独身(結婚歴あり)	25 100.0	2 8.0	4 16.0	8 32.0	9 36.0	2 8.0	0 0.0	0 0.0
	既婚	259 100.0	44 17.0	12 4.6	77 29.7	64 24.7	50 19.3	10 3.9	2 0.8
	無回答	11 100.0	4 36.4	0 0.0	4 36.4	1 9.1	2 18.2	0 0.0	0 0.0

問 11 男性が仕事以外の生活も重視した働き方を選択することについて、最も受け入れられるものはどれだと思いますか。(○は1つ)

男性の仕事以外の生活を重視した働き方への受入は、「リフレッシュのための休暇を取得する」が最も多く35.7%、次いで「育児・介護のための休暇を取得する」が29.0%、「育児・介護のための短時間勤務制度を活用する」が16.3%となっている。

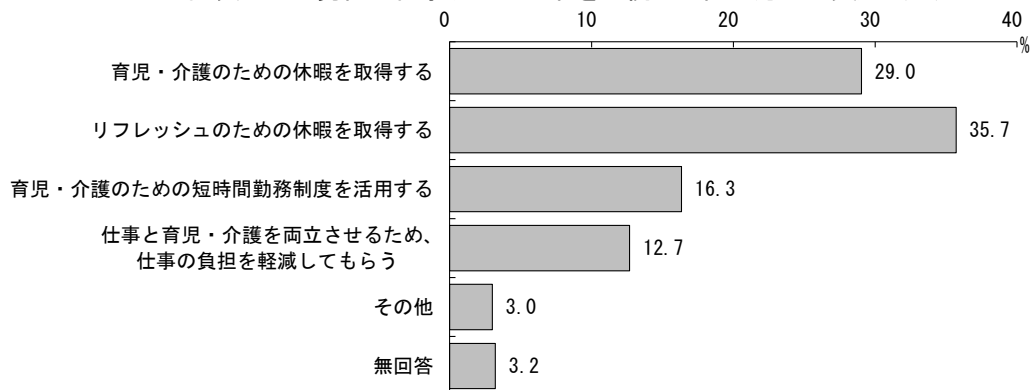
その他としては、「現実的に無理。」「その様な選択が出来る環境にないので、どれを選んで良いのか想像もつかない。」「有給制度を使うのが肩身の狭い風潮を何とかしてほしい。」「その分給料が少なくなるなら休暇は必要ないとか休めない。」「仕事と育児・介護を両立するために仕事の負担を軽減するのではなく周囲（職場上司等）の理解が重要。」等があげられている。

性別でみると、いずれにおいても「リフレッシュのための休暇を取得する」が最も多い。

年齢別では、20～24歳は「育児・介護のための休暇を取得する」が最も多く、その他の年齢では「リフレッシュのための休暇を取得する」が最も多い。

現在の婚姻状況別でみると、いずれにおいても、「リフレッシュのための休暇を取得する」が最も多い。

図表2-19 男性の仕事以外の生活を重視した働き方への受入 (SA)



		合計	育児・介護のための休暇を取得する	リフレッシュのための休暇を取得する	育児・介護のための短時間勤務制度を活用する	仕事と育児・介護を両立させるため、仕事の負担を軽減してもらう	その他	無回答
全体		465 100.0	135 29.0	166 35.7	76 16.3	59 12.7	14 3.0	15 3.2
性別	男性	202 100.0	58 28.7	83 41.1	29 14.4	20 9.9	7 3.5	5 2.5
	女性	260 100.0	76 29.2	83 31.9	47 18.1	38 14.6	7 2.7	9 3.5
	無回答	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3
年代	20～24歳	66 100.0	20 30.3	19 28.8	10 15.2	11 16.7	1 1.5	5 7.6
	25～29歳	87 100.0	22 25.3	32 36.8	17 19.5	10 11.5	2 2.3	4 4.6
	30～34歳	118 100.0	34 28.8	43 36.4	17 14.4	16 13.6	5 4.2	3 2.5
	35～40歳	185 100.0	55 29.7	71 38.4	32 17.3	22 11.9	2 1.1	3 1.6
	無回答	9 100.0	4 44.4	1 11.1	0 0.0	0 0.0	4 44.4	0 0.0
現在の婚姻状況	独身(結婚歴なし)	170 100.0	53 31.2	57 33.5	24 14.1	24 14.1	2 1.2	10 5.9
	独身(結婚歴あり)	25 100.0	6 24.0	11 44.0	2 8.0	4 16.0	2 8.0	0 0.0
	既婚	259 100.0	74 28.6	92 35.5	48 18.5	30 11.6	10 3.9	5 1.9
	無回答	11 100.0	2 18.2	6 54.5	2 18.2	1 9.1	0 0.0	0 0.0

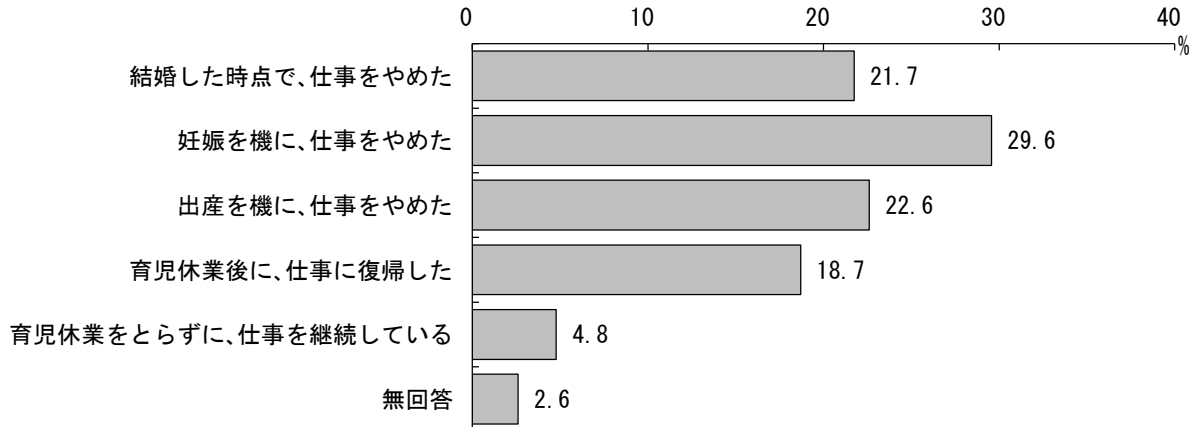
問12 <お子さまがいる方におうかがいします>

あなたが女性の場合、結婚・妊娠・出産により、仕事をやめましたか。(〇は1つ)

※あなたが男性の場合は、妻がどうしたかをお答えください。

女性の結婚・妊娠・出産による退職状況は、「妊娠を機に、仕事をやめた」が最も多く29.6%、次いで「出産を機に、仕事をやめた」が22.6%、「結婚した時点で、仕事をやめた」が21.7%となっている。

図表 2-20 女性の結婚・妊娠・出産による退職状況 (SA)



		合計	結婚した時点で、仕事をやめた	妊娠を機に、仕事をやめた	出産を機に、仕事をやめた	育児休業後に、仕事に復帰した	育児休業をとらずに、仕事を継続している	無回答	非該当
全体		230 100.0	50 21.7	68 29.6	52 22.6	43 18.7	11 4.8	6 2.6	235
性別	男性	86 100.0	20 23.3	19 22.1	22 25.6	18 20.9	6 7.0	1 1.2	116
	女性	144 100.0	30 20.8	49 34.0	30 20.8	25 17.4	5 3.5	5 3.5	116
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3
年代	20～24歳	8 100.0	0 0.0	3 37.5	3 37.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	58
	25～29歳	27 100.0	6 22.2	11 40.7	3 11.1	6 22.2	0 0.0	1 3.7	60
	30～34歳	69 100.0	19 27.5	19 27.5	19 27.5	10 14.5	2 2.9	0 0.0	49
	35～40歳	120 100.0	24 20.0	35 29.2	25 20.8	23 19.2	8 6.7	5 4.2	65
	無回答	6 100.0	1 16.7	0 0.0	2 33.3	3 50.0	0 0.0	0 0.0	3
現在の婚姻状況	独身 (結婚歴なし)	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	169
	独身 (結婚歴あり)	19 100.0	4 21.1	6 31.6	6 31.6	2 10.5	0 0.0	1 5.3	6
	既婚	204 100.0	46 22.5	59 28.9	44 21.6	41 20.1	10 4.9	4 2.0	55
	無回答	6 100.0	0 0.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0	1 16.7	1 16.7	5

問13 子育てをしながら仕事をするためには、何が一番重要ですか。(〇は1つ)

子育てと仕事の両立は、「短時間勤務できる職場」が最も多く28.4%、次いで「保育園の保育時間の延長」が26.7%、無回答を除くと「自宅で勤務できる在宅ワーク」が18.9%となっている。

その他としては、「配偶者、家族の協力、サポート」「休みを取りやすい職場」「周囲の理解」「保育時間ではなく、保育制度の改善」「幼稚園の保育延長・小学生の預かりサポート」等があげられている。

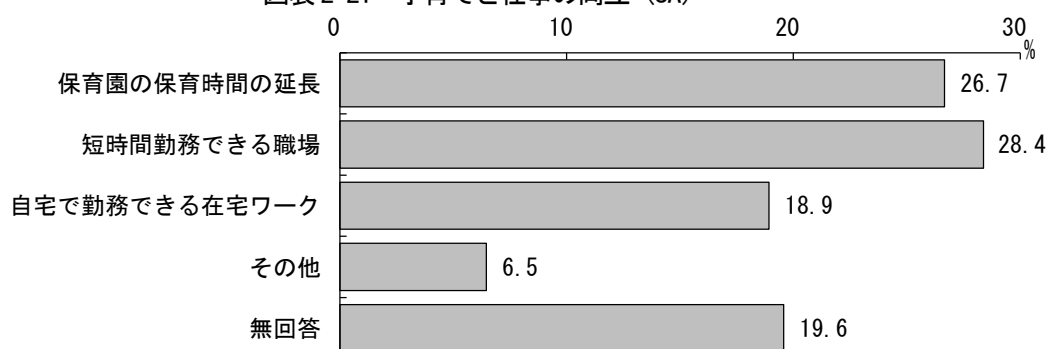
性別でみると、男性は「保育園の保育時間の延長」が最も多く、女性は「短時間勤務できる職場」が最も多い。

年齢別では、30～34歳は「保育園の保育時間の延長」、35～40歳は「短時間勤務できる職場」が最も多い。

なお、保育園の保育時間の延長時間帯としては「7時～18時」「8時～18時」「8時～19時」等が多くあげられている。

また、短時間勤務できる職場の時間帯としては「9時～16時」「9時～15時」「9時～14時」等が多くあげられている。

図表 2-21 子育てと仕事の両立 (SA)



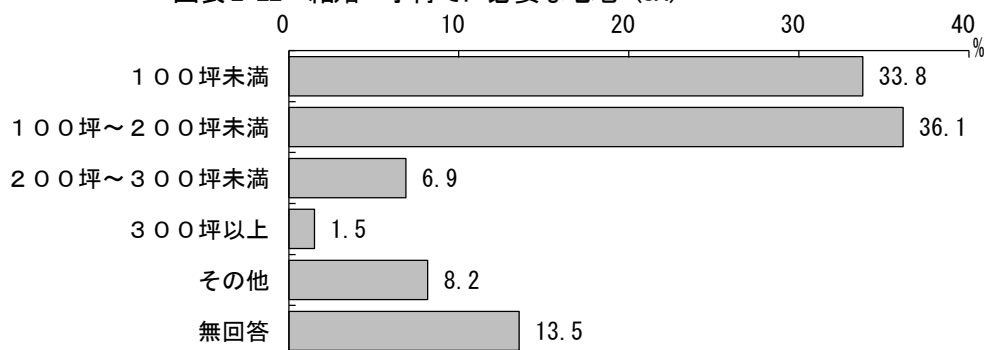
		合計	保育園の 保育時間 の延長	短時間勤 務できる 職場	自宅で勤 務できる 在宅ワー ク	その他	無回答
全体		465 100.0	124 26.7	132 28.4	88 18.9	30 6.5	91 19.6
性別	男性	202 100.0	56 27.7	46 22.8	38 18.8	14 6.9	48 23.8
	女性	260 100.0	68 26.2	86 33.1	48 18.5	16 6.2	42 16.2
	無回答	3 100.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3
年代	20～24歳	66 100.0	13 19.7	16 24.2	9 13.6	3 4.5	25 37.9
	25～29歳	87 100.0	20 23.0	21 24.1	17 19.5	7 8.0	22 25.3
	30～34歳	118 100.0	33 28.0	29 24.6	32 27.1	7 5.9	17 14.4
	35～40歳	185 100.0	53 28.6	65 35.1	30 16.2	10 5.4	27 14.6
	無回答	9 100.0	5 55.6	1 11.1	0 0.0	3 33.3	0 0.0
現在の 婚姻 状況	独身 (結婚歴なし)	170 100.0	36 21.2	37 21.8	34 20.0	8 4.7	55 32.4
	独身 (結婚歴あり)	25 100.0	8 32.0	7 28.0	7 28.0	2 8.0	1 4.0
	既婚	259 100.0	78 30.1	86 33.2	46 17.8	20 7.7	29 11.2
	無回答	11 100.0	2 18.2	2 18.2	1 9.1	0 0.0	6 54.5

問14 今後、岩内町で結婚・子育てを行うために、どの程度の広さの宅地が必要（希望）ですか。（〇は1つ）

結婚・子育てに必要な宅地は、「100坪～200坪未満」が最も多く36.1%、次いで「100坪未満」が33.8%となっている。

その他としては「分からない」等が多くあげられている。

図表 2-22 結婚・子育てに必要な宅地 (SA)



		合計	100坪 未満	100坪 ～200 坪未満	200坪 ～300 坪未満	300坪 以上	その他	無回答
全体		465 100.0	157 33.8	168 36.1	32 6.9	7 1.5	38 8.2	63 13.5
性別	男性	202 100.0	73 36.1	73 36.1	17 8.4	5 2.5	14 6.9	20 9.9
	女性	260 100.0	84 32.3	94 36.2	15 5.8	2 0.8	24 9.2	41 15.8
	無回答	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7
年代	20～24歳	66 100.0	16 24.2	19 28.8	5 7.6	1 1.5	4 6.1	21 31.8
	25～29歳	87 100.0	22 25.3	34 39.1	9 10.3	2 2.3	8 9.2	12 13.8
	30～34歳	118 100.0	32 27.1	47 39.8	10 8.5	3 2.5	11 9.3	15 12.7
	35～40歳	185 100.0	81 43.8	67 36.2	8 4.3	1 0.5	15 8.1	13 7.0
	無回答	9 100.0	6 66.7	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2
現在の 婚姻 状況	独身 (結婚歴なし)	170 100.0	45 26.5	58 34.1	13 7.6	2 1.2	11 6.5	41 24.1
	独身 (結婚歴あり)	25 100.0	8 32.0	9 36.0	1 4.0	1 4.0	4 16.0	2 8.0
	既婚	259 100.0	102 39.4	97 37.5	16 6.2	4 1.5	22 8.5	18 6.9
	無回答	11 100.0	2 18.2	4 36.4	2 18.2	0 0.0	1 9.1	2 18.2

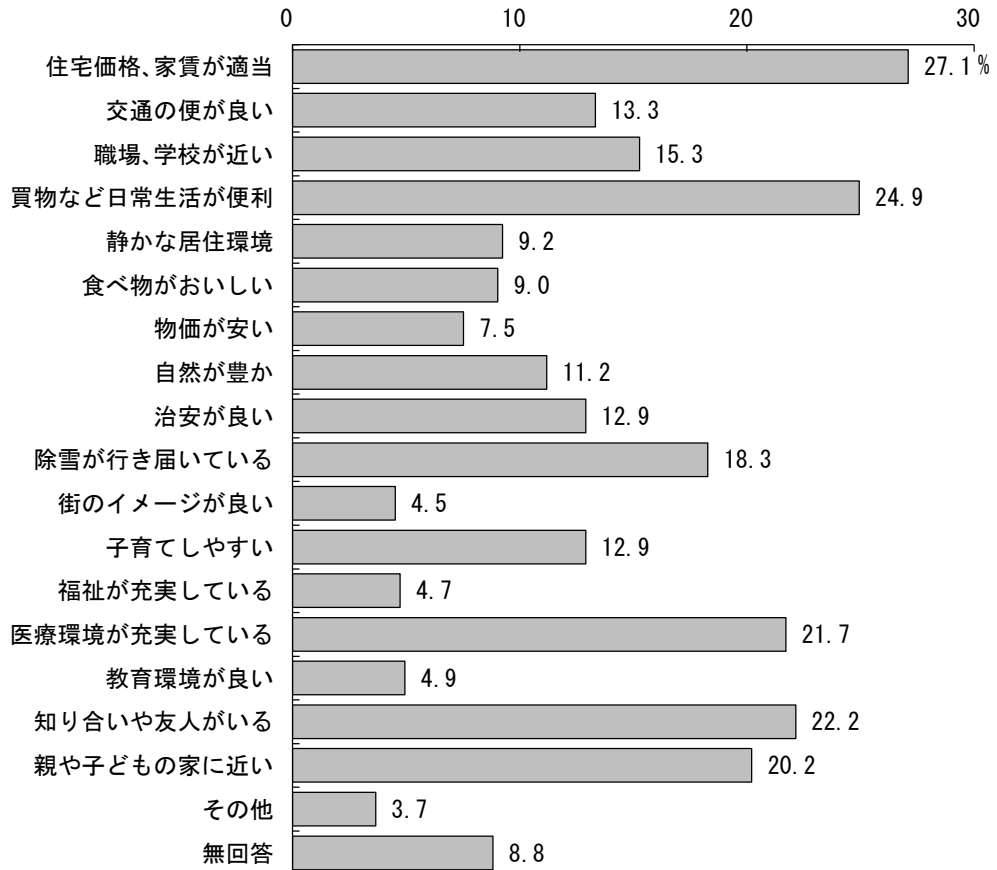
問 15 岩内での生活の中で、特に重要と思えるものは何ですか。(〇は3つまで)

生活で重要な点は、「住宅価格、家賃が適当」が最も多く27.1%、次いで「買物など日常生活が便利」が24.9%、「知り合いや友人がいる」が22.2%となっている。生活をする上で、住宅事情、日常生活の利便性等を重要視していることがうかがえる。

その他としては、「全て重要なので選べない」等があげられている。

性別でみると、いずれにおいても「住宅価格、家賃が適当」が最も多く、次いで「買物など日常生活が便利」があげられている。

図表 2-23 生活で重要な点 (MA3)



		合計	住宅価格、家賃が適当	交通の便が良い	職場、学校が近い	買物など日常生活が便利	静かな居住環境	食べ物がおいしい	物価が安い	自然が豊かな	治安が良い
全体		465 100.0	126 27.1	62 13.3	71 15.3	116 24.9	43 9.2	42 9.0	35 7.5	52 11.2	60 12.9
性別	男性	202 100.0	54 26.7	28 13.9	26 12.9	50 24.8	26 12.9	23 11.4	21 10.4	28 13.9	27 13.4
	女性	260 100.0	72 27.7	34 13.1	45 17.3	66 25.4	17 6.5	19 7.3	14 5.4	24 9.2	32 12.3
	無回答	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
年代	20～24歳	66 100.0	20 30.3	9 13.6	6 9.1	18 27.3	5 7.6	5 7.6	6 9.1	5 7.6	10 15.2
	25～29歳	87 100.0	28 32.2	15 17.2	14 16.1	22 25.3	10 11.5	7 8.0	5 5.7	9 10.3	16 18.4
	30～34歳	118 100.0	27 22.9	14 11.9	20 16.9	33 28.0	16 13.6	10 8.5	7 5.9	17 14.4	13 11.0
	35～40歳	185 100.0	47 25.4	23 12.4	31 16.8	39 21.1	12 6.5	19 10.3	16 8.6	20 10.8	20 10.8
	無回答	9 100.0	4 44.4	1 11.1	0 0.0	4 44.4	0 0.0	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1
現在の婚姻状況	独身(結婚歴なし)	170 100.0	52 30.6	32 18.8	19 11.2	41 24.1	12 7.1	16 9.4	19 11.2	20 11.8	31 18.2
	独身(結婚歴あり)	25 100.0	8 32.0	4 16.0	4 16.0	7 28.0	2 8.0	4 16.0	0 0.0	1 4.0	2 8.0
	既婚	259 100.0	63 24.3	26 10.0	45 17.4	64 24.7	29 11.2	20 7.7	15 5.8	30 11.6	25 9.7
	無回答	11 100.0	3 27.3	0 0.0	3 27.3	4 36.4	0 0.0	2 18.2	1 9.1	1 9.1	2 18.2
		除雪が行き届いている	街のイメージが良い	子育てしやすい	福祉が充実している	医療環境が充実している	教育環境が良い	知り合いや友人がいる	親や子どもに近い	その他	無回答
全体		85 18.3	21 4.5	60 12.9	22 4.7	101 21.7	23 4.9	103 22.2	94 20.2	17 3.7	41 8.8
性別	男性	42 20.8	12 5.9	14 6.9	7 3.5	39 19.3	12 5.9	40 19.8	31 15.3	12 5.9	16 7.9
	女性	42 16.2	9 3.5	46 17.7	15 5.8	62 23.8	11 4.2	62 23.8	62 23.8	5 1.9	24 9.2
	無回答	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3
年代	20～24歳	17 25.8	4 6.1	4 6.1	1 1.5	9 13.6	3 4.5	12 18.2	9 13.6	1 1.5	15 22.7
	25～29歳	13 14.9	5 5.7	16 18.4	6 6.9	18 20.7	2 2.3	16 18.4	17 19.5	2 2.3	7 8.0
	30～34歳	23 19.5	4 3.4	17 14.4	7 5.9	23 19.5	3 2.5	27 22.9	25 21.2	7 5.9	9 7.6
	35～40歳	29 15.7	8 4.3	19 10.3	8 4.3	48 25.9	13 7.0	47 25.4	43 23.2	7 3.8	10 5.4
	無回答	3 33.3	0 0.0	4 44.4	0 0.0	3 33.3	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
現在の婚姻状況	独身(結婚歴なし)	42 24.7	10 5.9	8 4.7	2 1.2	25 14.7	4 2.4	31 18.2	24 14.1	6 3.5	27 15.9
	独身(結婚歴あり)	4 16.0	1 4.0	6 24.0	3 12.0	3 12.0	0 0.0	7 28.0	5 20.0	3 12.0	0 0.0
	既婚	37 14.3	10 3.9	46 17.8	16 6.2	71 27.4	18 6.9	62 23.9	63 24.3	8 3.1	12 4.6
	無回答	2 18.2	0 0.0	0 0.0	1 9.1	2 18.2	1 9.1	3 27.3	2 18.2	0 0.0	2 18.2

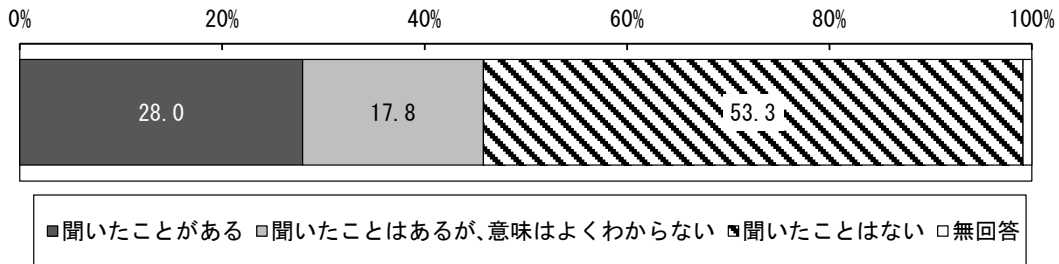
4) ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について

問 16 「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」という言葉を知っていますか。（○は1つ）

ワーク・ライフ・バランスの認知度は、「聞いたことはない」が最も多く53.3%、次いで「聞いたことがある」が28.0%、「聞いたことはあるが、意味はよくわからない」が17.8%となっている。

性別、年齢別、現在の婚姻状況別でも、いずれにおいても「聞いたことはない」が最も多く、ワーク・ライフ・バランスの認知度は低い。

図表 2-24 ワーク・ライフ・バランスの認知度 (SA)



		合計	聞いたことがある	聞いたことはあるが、意味はよくわからない	聞いたことはない	無回答
全体		465	130	83	248	4
		100.0	28.0	17.8	53.3	0.9
性別	男性	202	67	33	102	0
		100.0	33.2	16.3	50.5	0.0
	女性	260	63	49	145	3
		100.0	24.2	18.8	55.8	1.2
	無回答	3	0	1	1	1
		100.0	0.0	33.3	33.3	33.3
年代	20～24歳	66	15	17	33	1
		100.0	22.7	25.8	50.0	1.5
	25～29歳	87	26	18	43	0
		100.0	29.9	20.7	49.4	0.0
	30～34歳	118	34	18	65	1
	100.0	28.8	15.3	55.1	0.8	
	35～40歳	185	50	30	103	2
	100.0	27.0	16.2	55.7	1.1	
	無回答	9	5	0	4	0
		100.0	55.6	0.0	44.4	0.0
現在の婚姻状況	独身 (結婚歴なし)	170	55	35	77	3
		100.0	32.4	20.6	45.3	1.8
	独身 (結婚歴あり)	25	3	8	14	0
		100.0	12.0	32.0	56.0	0.0
	既婚	259	72	35	151	1
	100.0	27.8	13.5	58.3	0.4	
	無回答	11	0	5	6	0
		100.0	0.0	45.5	54.5	0.0

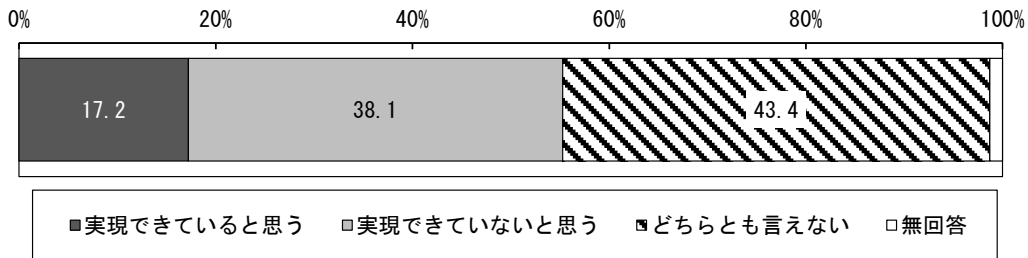
問17 あなたは、「ワーク・ライフ・バランス」を実現できていると思いますか。(〇は1つ)

ワーク・ライフ・バランスの実現状況は、「どちらとも言えない」が最も多く43.4%、次いで「実現できていないと思う」が38.1%、「実現できていると思う」が17.2%となっている。

性別で見ると、男性は「実現できていないと思う」、女性は「どちらとも言えない」が最も多い。

年齢別で見ると、25～29歳は「実現できていないと思う」が最も多く、その他の年齢では「どちらとも言えない」が最も多い。

図表 2-25 ワーク・ライフ・バランスの実現状況 (SA)



		合計	実現できていると思う	実現できていないと思う	どちらとも言えない	無回答
全体		465 100.0	80 17.2	177 38.1	202 43.4	6 1.3
性別	男性	202 100.0	32 15.8	88 43.6	81 40.1	1 0.5
	女性	260 100.0	47 18.1	88 33.8	121 46.5	4 1.5
	無回答	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3
年代	20～24歳	66 100.0	6 9.1	22 33.3	37 56.1	1 1.5
	25～29歳	87 100.0	11 12.6	41 47.1	34 39.1	1 1.1
	30～34歳	118 100.0	24 20.3	42 35.6	50 42.4	2 1.7
	35～40歳	185 100.0	38 20.5	69 37.3	76 41.1	2 1.1
	無回答	9 100.0	1 11.1	3 33.3	5 55.6	0 0.0
現在の婚姻状況	独身(結婚歴なし)	170 100.0	29 17.1	56 32.9	82 48.2	3 1.8
	独身(結婚歴あり)	25 100.0	4 16.0	11 44.0	10 40.0	0 0.0
	既婚	259 100.0	46 17.8	107 41.3	103 39.8	3 1.2
	無回答	11 100.0	1 9.1	3 27.3	7 63.6	0 0.0

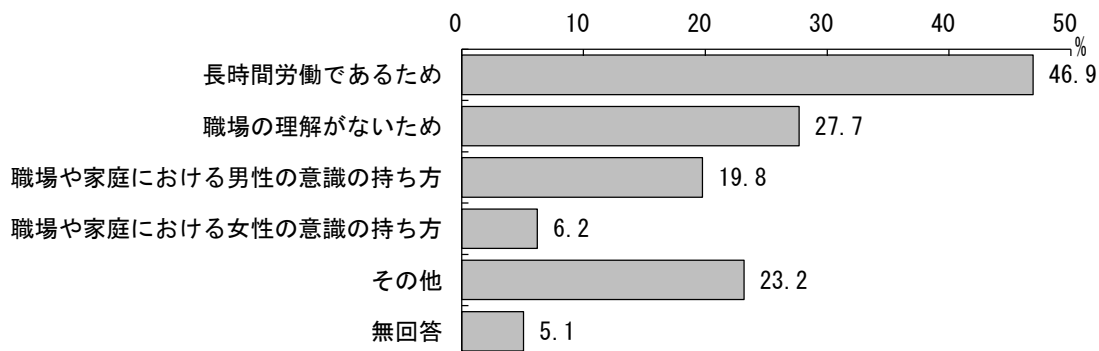
問18 <問17で「2」に○をつけた方におうかがいします>
「ワーク・ライフ・バランス」を実現できていない理由は何だと思えますか。(○は3つ以内)

ワーク・ライフ・バランスが実現できない理由は、「長時間労働であるため」が最も多く46.9%、次いで、「職場の理解がないため」が27.7%、「その他」が23.2%となっている。

性別でみると、男性は「長時間労働であるため」、女性は「その他」が最も多い。

その他としては、「働きたくても働く場所がない。」「子どもを預ける場所もない。」「自己啓発などならいごとをする場がない。」等があげられている。

図表2-26 ワーク・ライフ・バランスが実現できない理由 (SA)



		合計	長時間労働であるため	職場の理解がないため	職場や家庭における男性の意識の持ち方	職場や家庭における女性の意識の持ち方	その他	無回答	非該当
全体		177 100.0	83 46.9	49 27.7	35 19.8	11 6.2	41 23.2	9 5.1	288
性別	男性	88 100.0	55 62.5	28 31.8	15 17.0	2 2.3	12 13.6	2 2.3	114
	女性	88 100.0	28 31.8	20 22.7	20 22.7	9 10.2	29 33.0	7 8.0	172
	無回答	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2
年代	20～24歳	22 100.0	11 50.0	3 13.6	2 9.1	2 9.1	5 22.7	1 4.5	44
	25～29歳	41 100.0	22 53.7	13 31.7	8 19.5	2 4.9	9 22.0	3 7.3	46
	30～34歳	42 100.0	11 26.2	13 31.0	9 21.4	4 9.5	11 26.2	3 7.1	76
	35～40歳	69 100.0	37 53.6	18 26.1	15 21.7	3 4.3	15 21.7	2 2.9	116
	無回答	3 100.0	2 66.7	2 66.7	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	6
現在の婚姻状況	独身(結婚歴なし)	56 100.0	32 57.1	15 26.8	7 12.5	2 3.6	11 19.6	1 1.8	114
	独身(結婚歴あり)	11 100.0	3 27.3	3 27.3	2 18.2	4 36.4	3 27.3	1 9.1	14
	既婚	107 100.0	48 44.9	30 28.0	25 23.4	5 4.7	26 24.3	6 5.6	152
	無回答	3 100.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	8

5) 行政による支援方策について

問 19 行政が、結婚を支援する方策に取り組むことについてどのように思いますか。(○は1つ)

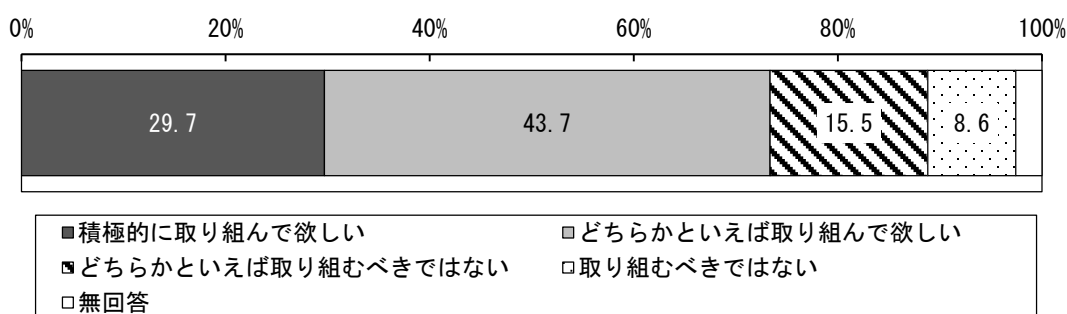
行政による結婚支援方策の必要性は、「どちらかといえば取り組んで欲しい」が最も多く43.7%、次いで「積極的に取り組んで欲しい」が29.7%、「どちらかといえば取り組むべきではない」が15.5%となっている。

取り組んで欲しい(積極的に取り組んで欲しい+どちらかといえば取り組んで欲しい)との回答割合は、73.4%で、全体の約7割が、行政が結婚を支援する方策に取り組んで欲しいと考えている。

性別でみると、男性は「積極的に取り組んで欲しい」、女性は「どちらかといえば取り組んで欲しい」が最も多い。

年齢別、現在の婚姻状況別でみると、いずれにおいても「どちらかといえば取り組んで欲しい」が最も多い。

図表 2-27 行政による結婚支援方策の必要性 (SA)



		合計	積極的に 取り組ん で欲しい	どちらか といえ ば取 り組 んで 欲しい	どちらか といえ ば取 り組 むべ きで はな い	取り組 むべ きで はな い	無回答
全体		465 100.0	138 29.7	203 43.7	72 15.5	40 8.6	12 2.6
性別	男性	202 100.0	75 37.1	67 33.2	29 14.4	24 11.9	7 3.5
	女性	260 100.0	62 23.8	136 52.3	43 16.5	14 5.4	5 1.9
	無回答	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0
年代	20～24歳	66 100.0	19 28.8	28 42.4	13 19.7	4 6.1	2 3.0
	25～29歳	87 100.0	26 29.9	39 44.8	11 12.6	7 8.0	4 4.6
	30～34歳	118 100.0	30 25.4	54 45.8	20 16.9	12 10.2	2 1.7
	35～40歳	185 100.0	60 32.4	79 42.7	27 14.6	16 8.6	3 1.6
	無回答	9 100.0	3 33.3	3 33.3	1 11.1	1 11.1	1 11.1
現在の婚姻状況	独身 (結婚歴なし)	170 100.0	45 26.5	76 44.7	31 18.2	11 6.5	7 4.1
	独身 (結婚歴あり)	25 100.0	9 36.0	10 40.0	4 16.0	2 8.0	0 0.0
	既婚	259 100.0	80 30.9	111 42.9	37 14.3	26 10.0	5 1.9
	無回答	11 100.0	4 36.4	6 54.5	0 0.0	1 9.1	0 0.0

<結婚への意向（問1）・交際状況（問2）・婚活状況（問3）×行政による結婚支援方策の必要性（問19）>

結婚への意向（問1）別・交際状況（問2）別・婚活状況（問3）別で行政による結婚支援方策の必要性（問19）をみると、結婚への意向別（問1）では、「結婚したいと思っており、結婚の予定がある」「早く結婚したいがなかなか実現できない」は「積極的に取り組んで欲しい」が最も多く、その他においては「どちらかといえば取り組んで欲しい」が最も多い。

交際状況別（問2）では、「その他」以外については「どちらかといえば取り組んで欲しい」が最も多い。婚活状況別（問3）では、「現在している」は「積極的に取り組んで欲しい」が最も多く、「していない」「これからしてみたい」においては「どちらかといえば取り組んで欲しい」が最も多い。

図表 2-28 結婚への意向（問1）・交際状況（問2）・婚活状況（問3）
×行政による結婚支援方策の必要性（問19）

	合計	問19 行政による結婚支援方策の必要性					無回答
		積極的に 取り組ん で欲しい	どちらか といえ ば取り 組んで 欲しい	どちらか といえ ば取り 組んで 欲しい ではない	取り組 むべき では ない		
問1 結婚への意向	結婚したいと思っており、結婚の予定がある	24 100.0	10 41.7	9 37.5	1 4.2	3 12.5	1 4.2
	早く結婚したいが、なかなか実現できない	34 100.0	14 41.2	13 38.2	5 14.7	0 0.0	2 5.9
	いずれ結婚したいが、理想的な相手が見つかるまで結婚しなくてもかまわない	48 100.0	9 18.8	26 54.2	10 20.8	2 4.2	1 2.1
	いずれ結婚したいが、まだ早いので今は結婚したいと思わない	28 100.0	6 21.4	13 46.4	6 21.4	2 7.1	1 3.6
	結婚したいとは思わない	34 100.0	10 29.4	13 38.2	8 23.5	3 8.8	0 0.0
	どちらともいえない	27 100.0	5 18.5	12 44.4	5 18.5	3 11.1	2 7.4
	無回答	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	問2 交際状況	結婚を前提として交際している人がいる	29 100.0	11 37.9	12 41.4	2 6.9	3 10.3
交際している人はいるが、結婚するかはわからない	35 100.0	12 34.3	16 45.7	5 14.3	1 2.9	1 2.9	
交際している人はいるが、結婚はしないと思う	8 100.0	1 12.5	4 50.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	
交際している人はいない	112 100.0	30 26.8	48 42.9	20 17.9	9 8.0	5 4.5	
その他	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	
無回答	8 100.0	0 0.0	5 62.5	3 37.5	0 0.0	0 0.0	
問3 婚活状況	現在している	14 100.0	6 42.9	4 28.6	3 21.4	0 0.0	1 7.1
	以前はしていたが、今はしていない	9 100.0	3 33.3	3 33.3	3 33.3	0 0.0	0 0.0
	していない	150 100.0	37 24.7	68 45.3	28 18.7	12 8.0	5 3.3
	これからしてみたい	17 100.0	6 35.3	9 52.9	1 5.9	0 0.0	1 5.9
	その他	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	3 100.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0

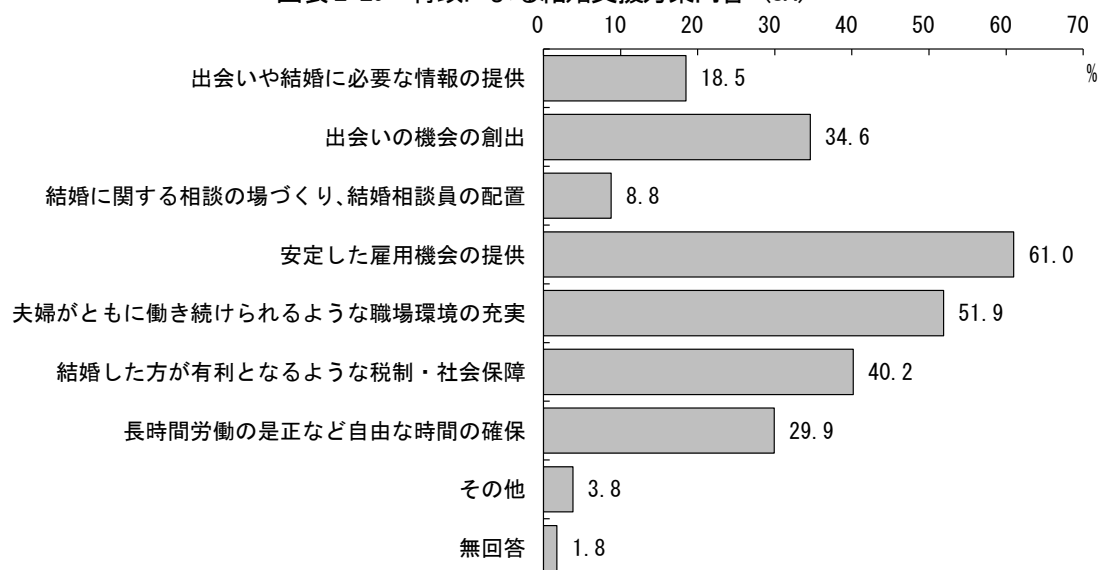
問20 <問19で「1」、「2」に○をつけた方におうかがいします>
特にどのような取り組みが必要だと思いますか。(○は3つまで)

行政による結婚支援方策内容は、「安定した雇用機会の提供」が最も多く61.0%、次いで「夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実」が51.9%、「結婚した方が有利となるような税制・社会保障」が40.2%となっている。

その他としては、「若い人が働きたくなる職場を作る。」「結婚後の住居などの情報提供。」「住宅の問題を解消する(アパートの家賃が高過ぎる。賃貸住宅が少ない。情報が無い)」「結婚祝い金」「子どもにかかるお金の補助をもっとしてほしい。医療費を小学生まで等」「産婦人科設置、町外へ通院するのは働きながらだと不便、近くにあると安心感もあると思う。」等があげられている。

性別、年齢別、現在の婚姻状況別でみると、いずれにおいても「安定した雇用機会の提供」が最も多い。

図表 2-29 行政による結婚支援方策内容 (SA)



	合計	出会いや結婚に必要な情報の提供	出会いの機会の創出	結婚に関する相談の場づくり、結婚相談員の配置	安定した雇用機会の提供	夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実	結婚した方が有利となるような税制・社会保障	長時間労働の是正など自由な時間の確保	その他	無回答	非該当	
全体	341 100.0	63 18.5	118 34.6	30 8.8	208 61.0	177 51.9	137 40.2	102 29.9	13 3.8	6 1.8	124	
性別	男性	142 100.0	26 18.3	57 40.1	15 10.6	75 52.8	60 42.3	37 26.1	7 4.9	2 1.4	60	
	女性	198 100.0	36 18.2	60 30.3	14 7.1	133 67.2	117 59.1	66 33.3	65 32.8	6 3.0	4 2.0	62
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2
年代	20～24歳	47 100.0	10 21.3	14 29.8	4 8.5	30 63.8	23 48.9	16 34.0	20 42.6	0 0.0	1 2.1	19
	25～29歳	65 100.0	10 15.4	17 26.2	4 6.2	51 78.5	37 56.9	26 40.0	26 40.0	3 4.6	0 0.0	22
	30～34歳	84 100.0	17 20.2	32 38.1	7 8.3	48 57.1	40 47.6	32 38.1	26 31.0	3 3.6	2 2.4	34
	35～40歳	139 100.0	26 18.7	53 38.1	15 10.8	77 55.4	73 52.5	62 44.6	29 20.9	6 4.3	3 2.2	46
	無回答	6 100.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	2 33.3	4 66.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	3
現在の婚姻状況	独身(結婚歴なし)	121 100.0	25 20.7	44 36.4	15 12.4	77 63.6	61 50.4	35 28.9	46 38.0	6 5.0	2 1.7	49
	独身(結婚歴あり)	19 100.0	6 31.6	4 21.1	0 0.0	11 57.9	7 36.8	9 47.4	7 36.8	1 5.3	0 0.0	6
	既婚	191 100.0	28 14.7	65 34.0	12 6.3	115 60.2	106 55.5	90 47.1	47 24.6	6 3.1	4 2.1	68
	無回答	10 100.0	4 40.0	5 50.0	3 30.0	5 50.0	3 30.0	3 30.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	1

<結婚への意向（問1）・交際状況（問2）・婚活状況（問3）・行政による結婚支援方策の必要性（問19）

×行政による結婚支援方策内容（問20）>

結婚への意向（問1）別で、行政による結婚支援方策内容（問20）をみると、「早く結婚したいがなかなか実現できない」との回答者は「安定した雇用機会の提供」が最も多く、次いで「出会いの機会の創出」があげられている。

婚活状況（問3）別でみると、「婚活を）これからしてみたい」は「出会いの機会の創出」を最も多くあげられている。

行政による結婚支援方策の必要性（問19）別でみると、「積極的に取り組んで欲しい」「どちらかといえば取り組んで欲しい」との回答者は、いずれも「安定した雇用機会の提供」が最も多くあげられている。

図表 2-30 結婚への意向（問1）・交際状況（問2）・婚活状況（問3）・行政による結婚支援方策の必要性（問19）×行政による結婚支援方策内容（問20）

	合計	問20 行政による結婚支援方策内容										無回答	非該当
		出会いや結婚に必要な情報の提供	出会いの機会の創出	結婚に関する相談の場づくり、結婚相談員の配置	安定した雇用機会の提供	夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実	結婚した方が有利となるような税制・社会保障	長時間労働の是正など自由な時間の確保	その他				
問1 結婚への意向	結婚したいと思っており、結婚の予定がある	19	4	3	0	12	13	11	4	0	1	5	
	100.0	21.1	15.8	0.0	63.2	68.4	57.9	21.1	0.0	5.3			
	早く結婚したいが、なかなか実現できない	27	7	14	6	16	12	6	12	0	0	7	
	100.0	25.9	51.9	22.2	59.3	44.4	22.2	44.4	0.0	0.0			
	いずれ結婚したいが、理想的な相手が見つかるまで結婚しなくてもかまわない	35	9	17	4	19	17	7	15	1	1	13	
	100.0	25.7	48.6	11.4	54.3	48.6	20.0	42.9	2.9	2.9			
	いずれ結婚したいが、まだ早いので今は結婚したいと思わない	19	4	5	1	14	10	7	8	3	0	9	
	100.0	21.1	26.3	5.3	73.7	52.6	36.8	42.1	15.8	0.0			
結婚したいとは思わない	23	4	7	2	14	10	6	8	2	0	11		
100.0	17.4	30.4	8.7	60.9	43.5	26.1	34.8	8.7	0.0				
どちらともいえない	17	3	2	2	13	6	7	6	1	0	10		
100.0	17.6	11.8	11.8	76.5	35.3	41.2	35.3	5.9	0.0				
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
問2 交際状況	結婚を前提として交際している人がいる	23	4	2	0	17	15	11	8	1	1	6	
	100.0	17.4	8.7	0.0	73.9	65.2	47.8	34.8	4.3	4.3			
	交際している人はいるが、結婚するかはわからない	28	5	8	4	20	14	7	13	2	0	7	
	100.0	17.9	28.6	14.3	71.4	50.0	25.0	46.4	7.1	0.0			
	交際している人はいるが、結婚はしないと思う	5	3	2	0	3	2	2	2	0	0	3	
	100.0	60.0	40.0	0.0	60.0	40.0	40.0	40.0	0.0	0.0			
	交際している人はいない	78	17	33	10	45	36	22	28	4	1	34	
	100.0	21.8	42.3	12.8	57.7	46.2	28.2	35.9	5.1	1.3			
その他	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2		
100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0				
無回答	5	2	3	1	3	1	1	2	0	0	3		
100.0	40.0	60.0	20.0	60.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0				
問3 婚活状況	現在している	10	0	2	0	6	8	7	3	0	0	4	
	100.0	0.0	20.0	0.0	60.0	80.0	70.0	30.0	0.0	0.0			
	以前はしていたが、今はしていない	6	2	2	2	2	3	1	2	1	0	3	
	100.0	33.3	33.3	33.3	33.3	50.0	16.7	33.3	16.7	0.0			
	していない	105	23	32	11	73	50	33	41	5	1	45	
	100.0	21.9	30.5	10.5	69.5	47.6	31.4	39.0	4.8	1.0			
	これからしてみたい	15	5	10	2	6	6	2	5	0	1	2	
100.0	33.3	66.7	13.3	40.0	40.0	13.3	33.3	0.0	6.7				
その他	2	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0		
100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0				
無回答	2	0	1	0	1	1	0	2	0	0	1		
100.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0				
問19 行政による結婚支援方策の必要性	積極的に取り組んで欲しい	138	33	58	18	80	67	56	39	7	2	0	
	100.0	23.9	42.0	13.0	58.0	48.6	40.6	28.3	5.1	1.4			
	どちらかといえば取り組んで欲しい	203	30	60	12	128	110	81	63	6	4	0	
	100.0	14.8	29.6	5.9	63.1	54.2	39.9	31.0	3.0	2.0			
	どちらかといえば取り組むべきではない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72	
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
取り組むべきではない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40		
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12		
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

問 21 行政が、経済的支援や保育サービス、仕事と子育ての両立支援といった現在の少子化対策を進めていくと、「子どもが欲しい」または「もう1人子どもが欲しい」という気持ちになると思いますか。
(○は1つ)

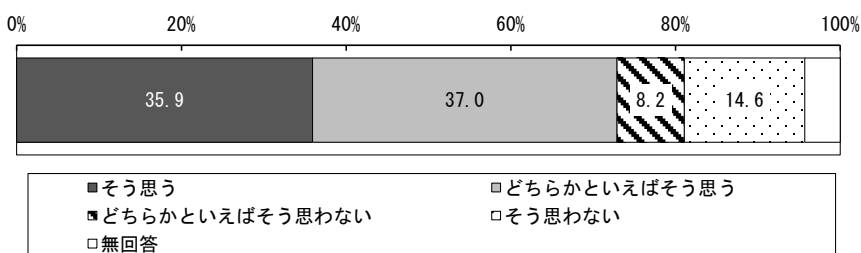
子どもを持ちたい気持ちになるための行政の支援方策の必要性は、「どちらかといえばそう思う」がいずれも最も多く37.0%、次いで「そう思う」が35.9%となっている。

そう思う（そう思う+どちらかといえばそう思う）との回答割合は、全体で72.9%となっており、約7割は、行政が少子化対策を進めていくと、子どもが欲しい、またはもう1人子どもが欲しいという気持ちになると思うと回答している。

性別でみると、いずれにおいても「どちらかといえばそう思う」が最も多い。

子どもの有無及び人数別（問8）でみると、子どもがいるとの回答者は「そう思う」の回答割合が最も高く（但し、子どもが3人との回答者はあわせて「そう思わない」の回答割合も高い）、「子どもはいない」の回答者は「どちらかといえばそう思う」の回答割合が高い。

図表 2-31 行政の支援方策促進により子どもを持つことへの気持ちの変化 (SA)



		合計	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	無回答
全体		465 100.0	167 35.9	172 37.0	38 8.2	68 14.6	20 4.3
性別	男性	202 100.0	71 35.1	72 35.6	17 8.4	31 15.3	11 5.4
	女性	260 100.0	95 36.5	99 38.1	21 8.1	36 13.8	9 3.5
	無回答	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0
年代	20～24歳	66 100.0	18 27.3	29 43.9	7 10.6	10 15.2	2 3.0
	25～29歳	87 100.0	35 40.2	35 40.2	8 9.2	6 6.9	3 3.4
	30～34歳	118 100.0	46 39.0	35 29.7	8 6.8	26 22.0	3 2.5
	35～40歳	185 100.0	65 35.1	73 39.5	13 7.0	25 13.5	9 4.9
	無回答	9 100.0	3 33.3	0 0.0	2 22.2	1 11.1	3 33.3
現在の 婚姻 状況	独身 (結婚歴なし)	170 100.0	43 25.3	74 43.5	20 11.8	25 14.7	8 4.7
	独身 (結婚歴あり)	25 100.0	10 40.0	5 20.0	1 4.0	6 24.0	3 12.0
	既婚	259 100.0	108 41.7	90 34.7	16 6.2	37 14.3	8 3.1
	無回答	11 100.0	6 54.5	3 27.3	1 9.1	0 0.0	1 9.1
問 8	1人	93 100.0	50 53.8	29 31.2	3 3.2	8 8.6	3 3.2
	2人	93 100.0	36 38.7	29 31.2	7 7.5	16 17.2	5 5.4
	3人	43 100.0	12 27.9	11 25.6	6 14.0	12 27.9	2 4.7
	4人以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	子どもはいない	222 100.0	64 28.8	100 45.0	21 9.5	30 13.5	7 3.2
	無回答	13 100.0	4 30.8	3 23.1	1 7.7	2 15.4	3 23.1

問22 <問21で「1」、「2」に○をつけた方におうかがいします>
 特にどのような政策をより一層進めていけば、そのような気持ちになると思われますか。(○は3つまで)

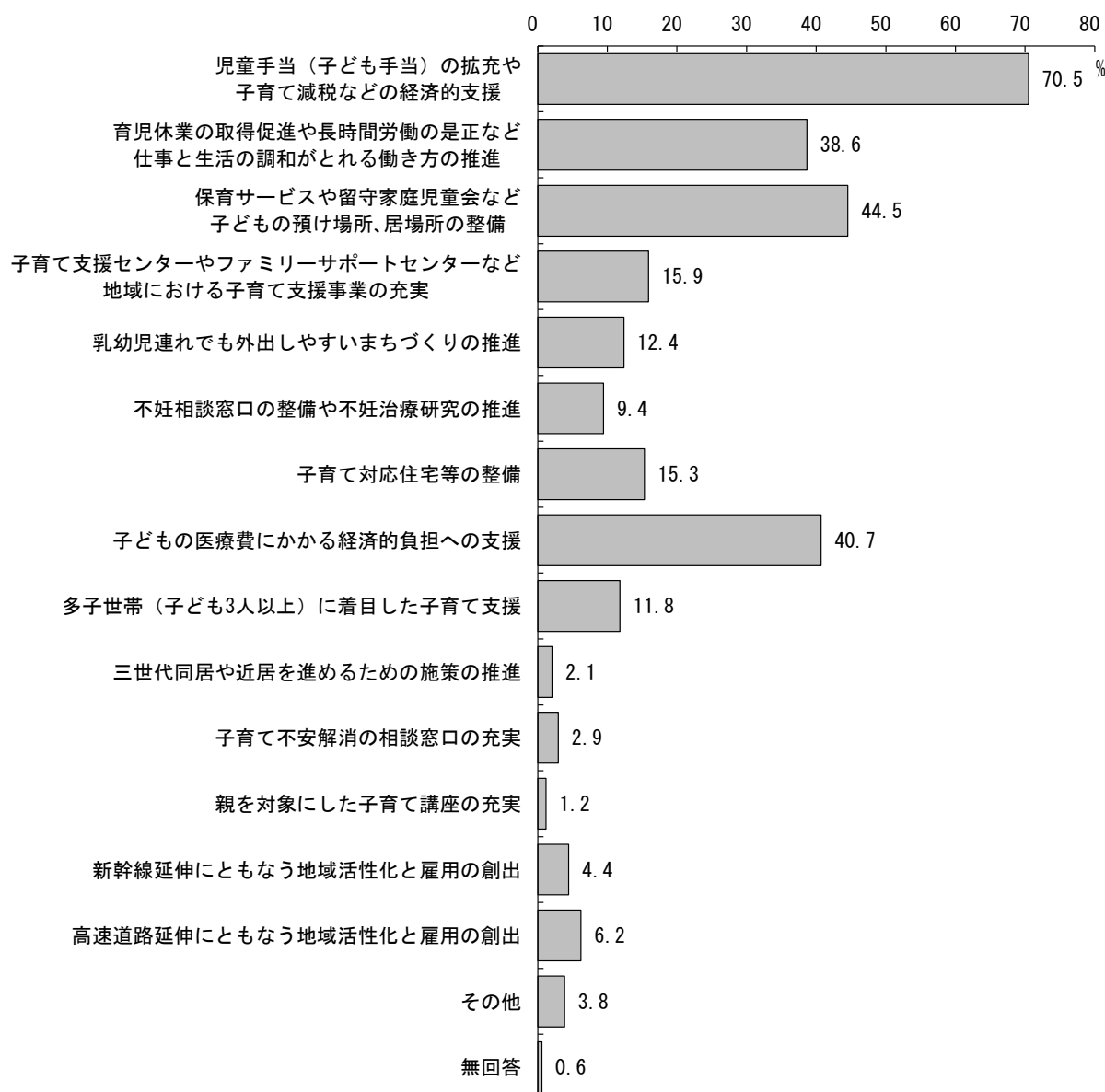
子どもを持ちたい気持ちになるための行政の支援方策の内容は、「児童手当(子ども手当)の拡充や子育て減税などの経済的支援」が最も多く70.5%、次いで「保育サービスや留守家庭児童会など子どもの預け場所、居場所の整備」が44.5%、「子どもの医療費にかかる経済的負担への支援」が40.7%となっている。

今後、高速道路、新幹線の延伸が予定されているが、これらに関わる項目について、「高速道路延伸にともなう地域活性化と雇用の創出」は6.2%、「新幹線延伸にともなう地域活性化と雇用の創出」は4.4%が取り組みを進めていくべきと回答している。

その他としては、「企業誘致による雇用の創出」「小児医療、産婦人科の充実」「地域医療の充実」等があげられている。

性別、年齢別、現在の婚姻状況別、また現在の子どもの有無・人数別でみると、いずれにおいても「児童手当(子ども手当)の拡充や子育て減税などの経済的支援」が最も多くあげられている。

図表 2-32 子どもを持ちたい気持ちになるための行政の支援方策の内容 (MA)



		合計	児童手当 (子ども 手当)の子 拡充や子 育て減税 などの経 済的支援	育児休業 の取得促 進や長時 間労働の 是正など 仕事と生 活の調和 がとれる 働き方の 推進	保育サー ビスや留 守家庭児 童会など 子どもの 預け場 所、居場 所の整備	子育て支 援セン ターや ファミ リーサ ポートセ ンターな ど地域に おける子 育て支援 事業の充 実	乳幼児連 れでも外 出しやす いまちづ くりの推 進	不妊相談 窓口の整 備や不妊 治療研究 の推進	子育て対 応住宅等 の整備	子どもの 医療費に かかる経 済的負担 への支援
全体		339 100.0	239 70.5	131 38.6	151 44.5	54 15.9	42 12.4	32 9.4	52 15.3	138 40.7
性別	男性	143 100.0	104 72.7	51 35.7	55 38.5	16 11.2	15 10.5	13 9.1	17 11.9	60 42.0
	女性	194 100.0	135 69.6	80 41.2	95 49.0	36 18.6	27 13.9	18 9.3	35 18.0	77 39.7
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
年代	20～24歳	47 100.0	35 74.5	20 42.6	24 51.1	6 12.8	8 17.0	1 2.1	11 23.4	16 34.0
	25～29歳	70 100.0	44 62.9	36 51.4	34 48.6	11 15.7	10 14.3	5 7.1	13 18.6	20 28.6
	30～34歳	81 100.0	61 75.3	30 37.0	35 43.2	13 16.0	8 9.9	7 8.6	13 16.0	37 45.7
	35～40歳	138 100.0	98 71.0	43 31.2	56 40.6	22 15.9	16 11.6	19 13.8	14 10.1	65 47.1
	無回答	3 100.0	1 33.3	2 66.7	2 66.7	2 66.7	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0
現在の 婚姻状 況	独身 (結婚歴なし)	117 100.0	69 59.0	57 48.7	59 50.4	21 17.9	12 10.3	6 5.1	14 12.0	44 37.6
	独身 (結婚歴あり)	15 100.0	13 86.7	5 33.3	8 53.3	2 13.3	2 13.3	0 0.0	8 53.3	2 13.3
	既婚	198 100.0	149 75.3	68 34.3	80 40.4	28 14.1	27 13.6	24 12.1	29 14.6	88 44.4
	無回答	9 100.0	8 88.9	1 11.1	4 44.4	3 33.3	1 11.1	2 22.2	1 11.1	4 44.4
		多子世 帯(子 ども3 人以 上)に 着目し た子育 て支援	三世帯同 居や近居 を進める ための施 策の推進	子育て不 安解消の 相談窓口 の充実	親を対象 にした子 育て講座 の充実	新幹線延 伸にとも なう地域 活性化と 雇用の創 出	高速道路 延伸にとも なう地域 活性化と 雇用の創 出	その他	無回答	非該当
全体		40 11.8	7 2.1	10 2.9	4 1.2	15 4.4	21 6.2	13 3.8	2 0.6	126
性別	男性	17 11.9	4 2.8	4 2.8	1 0.7	13 9.1	12 8.4	10 7.0	1 0.7	59
	女性	23 11.9	3 1.5	6 3.1	2 1.0	2 1.0	9 4.6	3 1.5	1 0.5	66
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1
年代	20～24歳	4 8.5	2 4.3	2 4.3	1 2.1	1 2.1	2 4.3	1 2.1	0 0.0	19
	25～29歳	10 14.3	1 1.4	4 5.7	0 0.0	4 5.7	4 5.7	1 1.4	0 0.0	17
	30～34歳	11 13.6	1 1.2	1 1.2	1 1.2	2 2.5	6 7.4	3 3.7	0 0.0	37
	35～40歳	15 10.9	3 2.2	3 2.2	2 1.4	8 5.8	9 6.5	7 5.1	2 1.4	47
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	6
現在の 婚姻状 況	独身 (結婚歴なし)	12 10.3	3 2.6	6 5.1	2 1.7	7 6.0	9 7.7	4 3.4	0 0.0	53
	独身 (結婚歴あり)	1 6.7	0 0.0	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10
	既婚	27 13.6	3 1.5	3 1.5	1 0.5	8 4.0	11 5.6	9 4.5	2 1.0	61
	無回答	0 0.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	2

6) さいごに・ご意見等

問 23 岩内で、安心して結婚・出産・子育て等するために必要な方策や、ワーク・ライフ・バランスの推進について、ご意見等がありましたらお書きください。

岩内で安心して結婚・出産・子育て等するために必要な方策や、ワーク・ライフ・バランスの推進についての意見等は、

<仕事と生活の安定化に関して>

- ・「雇用の安定化」「ワーク・ライフ・バランスの充実」「住宅事情、家賃の見直し」

<子育て関連の充実>

- ・「保育所の充実」「保育料の見直し」「子どもに関する施設の整備」「学校、教育の充実」

<医療関連の充実>

- ・「医療機関の充実」「産婦人科の設置、整備」「医療費の補助、免除」

<各種支援>

- ・「経済的支援」「婚活支援」「相談場所の充実」

等があげられている。

図表 2-33 意見等 (FA)

<仕事と生活の安定化に関して>

	意見等
雇用の安定化	<ul style="list-style-type: none"> ・安心・安定して働ける企業等を増やすことが重要。 ・企業をもっと呼んで働く場所を増やしてほしい。 ・自分自身が育った愛着のある町で子供を育てたいという想いはあるが、子育てに必要な資金を、仕事に対するやりがいと共に得られる職場が少ない。若者がこの町で働きたいと思い、安定した生活を送ることのできる環境を整えば、人口減少にも歯止めをかけることができるのではないかと。 ・雇用の場があるのならそもそも町外流出はないのではないかと。安心して結婚・出産・子育て出来るのではないかと。岩内から出て行く人は出たくて出て行く人ばかりではないはず。
ワーク・ライフ・バランスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・安定した雇用や社会保障など、様々な分野での安心感、将来に対する明るい展望がないとワーク・ライフ・バランスの推進はなかなか難しいと思う。 ・ワーク・ライフ・バランス等休みに対する実行の促進を企業に強く呼び掛けて、家族との時間を大切にできるような環境になると結婚等前向きに考えられるようになるのでは。
住宅事情、家賃の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅価格、家賃が高い。 ・岩内町は家賃が高すぎる。アパートも子育てに適した間取りではないところがとても多い。一軒家の借家の公開をHPや広報でしてほしい。 ・岩内町ほど家賃の高い町はない。もっと適正価格にするべき。

<子育て関連の充実>

	意見等
保育所の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・共働きで、子どもが2人いるが保育所は隣町に通った。岩内町での保育時間は短く、とても共働き世帯を考慮してくれているとは思えない。早急に改善すべきと思う。9時17時で勤務をするならば、せめて職場からの移動を考えて18時までは保育をして欲しい。保育所の接遇も含め、岩内町の保育は立て直しが必要。 ・保育所で預かる時間も短すぎる。協力してくれる家族がいない場合、どうやって働けばいいか悩んでいる。
保育料の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所の保育料は高いのに、保育時間が短く、正職員勤務では通わせられない。不便さを感じる町で子どもを育てるのは祖父母の力がなくては無理。子どもを町の力で育てられる環境を、早く作ってほしい。 ・子育てしながら働いても、給料は低いのに家賃や保育料などがやたら高く、住んで子育てしていくには、少し大変な町だと思う。
子どもに関する施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい子を連れて外食できる店をもっと増やして欲しい。児童館を増やして欲しい。冬の外出できる遊び場を作って欲しい。公園を増やして欲しい。公園の中をきちんと整備して欲しい(タバコやゴミが落ちているので) (砂場の整備もして欲しい)。 ・岩内は特に天候の悪い日に小さな子供たちの遊べる場所がない。乳・幼児をかかえる専業主婦が、安心して気軽に遊ばせることのできる場所が屋内であればいい。常設されていて好きな時に利用できる場所。 ・岩内で親子でコミュニケーションできる施設が無料で利用できればいい(スキー場、公園等)。

学校、教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> 学校の統廃合をするのはいいが、通学する子供のことを考えてほしい。 学校へのバス送迎。 教育環境の充実を望む。「1学級あたりの生徒数」、「クラス替えが無い」ではなく、少ない人数の中でより多くの先生に見ていただき、より成長が望めるような環境を求める。ただし、現状の中で各小中学校の先生方に「より手厚く見てください」というのは間違っている。これ以上、先生方に負担をかける訳にはいかないと考えている。
----------	--

<医療関連の充実>

	意見等
医療機関の充実	<ul style="list-style-type: none"> 協会病院の救急がやっていたり、やってなかったり、何かあったら地方までいかなければならない。婦人科もない。小児科もいつまで続くかわからない。この岩内に安心して、出産・子育てがなれますか。できることなら、違う地域に引越したい。 病院が少なく他の場所（倶知安など）までいかなければいけないのが本当に大変。 産科等医療機関の充実。産科、小児科、夜間休日救急体制のないまちで出産、育児をしたいとは思わない。
産婦人科の設置、整備	<ul style="list-style-type: none"> 岩内町内で出産できる環境が必要。わざわざ倶知安または小樽まで行かないと産めないのはおかしい。倶知安や小樽までの交通費が出る訳でもなく、妊婦を遠くまで連れていく（今はそれが普通になっているが）危険と思う。病院（産婦人科）があれば安心して岩内で暮らして、出産・子育て出来るのではないかな。 医療機関の充実がなければ出産が不安だと考えられるので、産婦人科があった方が良いのではないかな。 産婦人科を新設してほしい。倶知安町の病院のように、札幌の大学病院から医師を派遣してもらう制度を利用すれば不妊治療等専門分野も診てもらえて安心。
医療費の補助、免除	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザなど予防注射の負担を無しにするなど、小学生(小6)までの医療費を軽減して欲しい。 中学校までの医療費の助成。これがあると助かる。 子どもは大きくなるにつれてお金がかかる。現在、3歳までは医療費が無料だがもっと年齢を伸ばしてほしい。インフルエンザなどの予防接種も小学生までは無料、もしくは町で一部負担など、老人ばかりでなく、これからの子どもたちにも対応していくべき。小学校入学、中学校入学、児童への町からの何らかの特権などがあると町へのイメージが変わるのではないかな。

<各種支援>

	意見等
経済的支援	<ul style="list-style-type: none"> 経済的に結婚、子どもは無理。仕事をしているが、時間的精神的においても疲れていて、気持ちの余裕が持てない。行政は経済的な面を応援して頂きたい。 出産時のお祝い制度。 現実には男性が育児を理由に休み、時間休等は取れない。女性も出産後に職場復帰出来ない人が多い。2人の生活でギリギリの生活をして子どもを作ろうとはだれも思わない。子どもが出来ても、生活が変わらないような補助が必要ではないかな。主に経済的な支援があれば良い。
婚活支援	<ul style="list-style-type: none"> ある程度の年齢になると、婚活のイベントに参加しづらい。社会（会社のしがらみ）や、知人ばかりである。外から、岩内町へ移住する人が増えるといい。例えば、飲食店で、大テーブルのような席で、おひとり様コーナーを設けて、知らない人同士でも気軽に話せるスペースがあると、自然で新しい出会いに繋がることもあると思う。 岩内というよりは岩宇4町村やニセコ・倶知安を含めた出会いの機会を他町村と協力して行った方が良い結果が出ると思う。
相談場所の充実	<ul style="list-style-type: none"> 子育てサービスが充実していない。保育所・幼稚園など以外でも子を短時間でも預けられる施設が必要。育児に困った時に気軽に相談できるセンターなどがあればよい。 結婚・出産・子育てについて相談できる仕組みがあると良い。たとえば、保健師さんや保育士さんに気軽に相談できると安心できるのではと思う。 結婚、出産、子育て、すべてに相談できるカウンセラーがいるといい。